

病院年報

2020年度

HOSPITAL ANNUAL REPORT 2020



医療法人社団 葵会

AOI病院国際病院

Advance Open and Interchange Universal Hospital

病院理念と基本方針

【病院理念】

地域の皆様に信頼していただける、質の高い医療を提供します。

【基本方針】

1. 救急医療から、一般急性期、回復期、慢性期、緩和ケア期までのシームレスな総合医療を提供します。
2. 川崎市臨海地域病院として、各医療機関、保健福祉機関と密接に連携します。
3. 生活習慣病健診を充実させ、予防医学に貢献します。
4. 運営の持続的安定を確保し、病院としての責任を果たします。
5. 職員が誇りを持てる働き甲斐のある病院を目指します。

院長あいさつ

当院の年報をご覧頂きありがとうございます。2020 年度年報に
際しまして、御挨拶申し上げます。

当院は、平成 25 年 4 月より旧社会保険病院から譲渡を受け、
現在まで 8 年の歳月を刻んだことになります。AOI 国際病院創立



病院長 古川 良幸

以来、地域医師会および地域住民の方の御支援をいただいておりますこと、心より厚
く御礼申し上げます。

今年は、新型コロナウイルス感染症の対応で混乱している中、東京オリンピック、パラリン
ピックが開催されます。1964 年に開催され 2 度目の東京オリンピックとなります。前回の
東京オリンピックでは、開催を契機にして、日本経済がすさまじい勢いで好転して日本人
の平均所得が 4 倍にもなり、JAL パックを利用して多くの日本人が海外旅行へ行き、国内
では高速道路建設や東海道新幹線が整備されました。当時小学生であった私も気持ちが高
揚して、幸福な気持ちを味わったことを覚えております。

今度の東京オリンピック、パラリンピック開催終了後も前回と同様に、活気ある日常が
戻ることを期待しておりますが、新型コロナウイルス蔓延下の状況にあって、さらに医療体
制逼迫状況でまったく先の見えない状況であり、今後良い方向に向いてくれることをひた
すら祈るばかりであります。われわれができる唯一のことは、地域医療の最前線を担って、
新型コロナウイルス対策と同時に各種急性疾患の治療も続けることであると覚悟を決めて
おります。

2020 年も同様に、夜間および休日診療体制では、外科系当直、内科系当直、病院管理当直と 3 名体制で臨んでおります。さらに、生命にかかわる救急診療の中で循環器ホットラインや脳卒中ホットラインを導入し、超急性期疾患にも対応可能であります。そして、2021 年度は、新たに整形外科主導による外傷センターも開設し、救急搬送症例を全てカバーし、断らない救急診療を実践します。「24 時間 365 日、いつでもどんな外傷や病気も断らない」「最新の設備と高度な医療技術の提供」「患者さま中心のきめ細かい医療サービスの実践」という方針で、これからも地域の皆さまに安心・信頼していただける病院を目指し、お役に立ちたいと考えています。

最後になりますが、AOI 国際病院はこれからもなお一層、地域完結型の医療を目指し、地域の開業医の先生方や他病院との医療連携を大切にし、先生方に信頼していただける病院を目指していきます。私たちの医療に携わるすべてのスタッフが協力して行うチーム医療こそ医療本来の姿と考え、継続、実践していきます。また病院の基本理念に掲げているように、職員にとっても、働き甲斐と夢のある病院でありたいと考えております。

目次

病院理念と基本方針	01
院長あいさつ	02
I 病院の現況	
1, 病院概要	07
2, 施設基準	09
3, 沿革	13
4, JIH 事業	18
II 実績と統計	
1, 疾病統計	
①全診療科	20
②内科	21
③整形外科	21
④形成外科	22
⑤脳神経外科	22
⑥呼吸器外科	23
⑦心臓外科	23
⑧血管外科	24
⑨眼科	24
⑩耳鼻いんこう科	25
⑪泌尿器科	25
⑫呼吸器科	26
⑬腎臓内科	26
⑭不整脈内科	27
⑮虚血内科	27
⑯消化器外科	28
⑰乳腺外科	28
⑱歯科口腔外科	29
⑲疾病統計グラフ	29

2, 年間実績

①月別外来延患者数	30
②月別入院延患者数	30
③科別外来患者数	31
④一般病棟平均在院日数	32
⑤科別入院患者数	32
⑥年齢別退院患者数	33
⑦救急車搬送件数	33
⑧血管造影件数	34
⑨手術件数	34
⑩紹介状率・逆紹介状率	35
⑪内視鏡検査件数	36
⑫放射線部実績	37
⑬薬剤部実績	38
⑭検査部実績	39
⑮栄養部実績	40
⑯リハビリ部実績	41
⑰ME 部実績	42
⑱職員数	43
⑲健康管理室	44

3, 医報 学術研究

①学会発表	47
②講演	49
③論文・書籍	51

4, 地域公開講座

54

5, 総合研究センター

55

I 病院の現況

1, 病院概要

運営法人	医療法人社団 葵会
医療機関名	A O I 国際病院（エーオーアイ国際病院）
所在地	〒210-0822 神奈川県川崎市川崎区田町2丁目9番1号
電話	044-277-5511（代表）
管理者	院長 古川 良幸
病院種別	一般病院
病床数	一般急性期病棟 110 床・集中治療室 6 床・高度治療室 4 床・医療療養型病棟 120 床 回復期リハビリテーション病棟 60 床・緩和ケア病棟 28 床 計 328 床
標榜診療科	内科 糖尿病・代謝内科 循環器内科 呼吸器内科 消化器内科 腎臓内科 神経内科 リウマチ科 精神科 心療内科 小児科 人工透析内科 外科 消化器外科 呼吸器外科 整形外科 脳神経外科 心臓・血管外科 形成外科 泌尿器科 乳腺外科 婦人科 歯科 歯科口腔外科 眼科 耳鼻いんこう科 皮膚科 麻酔科 リハビリテーション科 放射線科
敷地面積	1,533.933 m ²
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造り 地下2階 地上8階
指定施設	保険医療機関／生活保護法に基づく指定医療機関／労災保険指定病院／救急病院 結核予防法に基づく指定医療機関／被爆者援護法に基づく被爆者一般疾病医療機関 指定自立支援医療機関（育成医療・更生医療・精神通院医療）／川崎市公害医療機関 身体障害者福祉法第15条指定医／健康増進法に基づく特定給食施設 児童福祉法に基づく指定小児慢性特定疾病医療機関／神奈川県肝臓専門医医療機関 川崎市がん検診等登録医療機関／難病の患者に対する医療等に関する法律に基づく指定医療機関／特定疾患給付委託

認定施設	日本内科学会認定医制度教育関連病院／日本外科学会外科専門医制度関連施設 日本糖尿病学会糖尿病認定教育施設／日本循環器学会循環器専門医研修施設 日本麻酔科学会麻酔科認定施設／日本泌尿器科学会専門医教育施設 日本整形外科学会専門医制度研修施設／日本がん治療認定医機構認定研修施設 日本泌尿器科学会専門医教育施設／日本緩和医療薬学会緩和医療専門薬剤師研修施設 日本ステントグラフト実施基準管理委員会 腹部ステントグラフト実施施設/胸部ステントグラフト実施施設 日本脳卒中学会認定 研修教育施設/脳卒中センター／不整脈専門医研修施設 日本胆道学会指導医制度指導施設／日本心血管インターベンション治療学会研修関連施設 日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医制度関連認定施設／日本脈管学会研修指定施設 呼吸器外科専門医合同委員会呼吸器外科専門医制度専門研修連携施設 浅大腿動脈ステントグラフト実施基準管理委員会浅大腿動脈ステント実施施設 日本医療機能評価機構 主機能：一般病院 3rdG Ver2.0 副機能：リハビリテーション病院／慢性期病院／緩和ケア病院
看護体系	一般病棟入院基本料（10 対 1）：4F／5F ハイケアユニット入院医療管理料 1（4 対 1）：4F HCU 特定集中治療室管理料 3（2 対 1）：4F ICU 療養病棟入院基本料（20 対 1）：6F／7F 回復期リハビリテーション病棟入院基本料 1（13 対 1）：3F 緩和ケア病棟入院料（7 対 1）：8F
救急指定	二次救急指定病院（24 時間体制）
併設施設	・介護老人保健施設 葵の園・川崎南部

2, 施設基準

基本診療料

1. 地域歯科診療支援病院歯科初診料
2. 歯科外来診療環境体制加算 2
3. 歯科診療特別対応連携加算
4. 急性期一般入院基本料 4
5. 療養病棟入院基本料 1
6. 夜間看護加算
7. 救急医療管理加算
8. 超急性期脳卒中加算
9. 診療録管理体制加算 1
10. 医師事務作業補助体制加算 1 (7 5 対 1)
11. 2 5 対 1 急性期看護補助体制加算(看護補助者 5 割以上)
12. 夜間 1 0 0 対 1 急性期看護補助体制加算
13. 夜間看護体制加算
14. 療養環境加算
15. 療養病棟療養環境加算 1
16. 緩和ケア診療加算
17. 栄養サポートチーム加算
18. 医療安全対策加算 2
19. 医療安全対策地域連携加算 2
20. 感染防止対策加算 2
21. 患者サポート体制充実加算
22. 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
23. 後発医薬品使用体制加算 1
24. データ提出加算 2、4
25. 入退院支援加算 2
26. 入院時支援加算
27. 総合機能評価加算
28. せん妄ハイリスク患者ケア加算
29. 地域医療体制確保加算

- 30. 特定集中治療室管理料(3)
- 31. 特定集中治療室管理料の注5に掲げる早期栄養介入管理加算
- 32. ハイケアユニット入院医療管理料1
- 33. 回復期リハビリテーション病棟入院料1
- 34. 緩和ケア病棟入院料1
- 35. 入院時食事療養(I)・入院時生活療養(I)

令和3年3月31日現在

特掲診療料

- 1. 心臓ペースメーカー指導管理料の注5に規定する遠隔モニタリング加算
- 2. 糖尿病合併症管理料
- 3. がん性疼痛緩和指導管理料
- 4. 外来緩和ケア管理料
- 5. 婦人科特定疾患治療管理料
- 6. 小児科外来診療料
- 7. 夜間休日救急搬送医学管理料
- 8. 救急搬送看護体制加算1
- 9. ニコチン依存症管理料
- 10. 肝炎インターフェロン治療計画料
- 11. 薬剤管理指導料
- 12. 医療機器安全管理料1
- 13. 歯科疾患管理料の注11に規程する総合医療管理加算及び歯科治療時医療管理料
- 14. 在宅患者訪問看護・指導料
- 15. 同一建物居住者訪問看護・指導料
- 16. 持続血糖測定器加算
- 17. H P V核酸検出及びH P V核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)
- 18. 検体検査管理加算(I)
- 19. 心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算
- 20. 植込型心電図検査
- 21. 時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト
- 22. ヘッドアップティルト試験
- 23. C T撮影及びM R I 撮影

24. 抗悪性腫瘍剤処方管理加算
25. 外来化学療法加算 1
26. 無菌製剤処理料
27. 心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)
28. 脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)
29. 廃用症候群リハビリテーション料(Ⅰ)
30. 運動器リハビリテーション料(Ⅰ)
31. 呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)
32. 多血小板血漿処置
33. 人工腎臓(導入期加算, 透析水質確保加算, 慢性維持透析濾過加算を含む)
34. 下肢末梢動脈疾患指導管理加算
35. CAD/CAM冠
36. 組織拡張器による再建手術(一連につき)(乳房(再建手術)の場合に限る。)
37. 乳がんセンチネルリンパ節加算 2 およびセンチネルリンパ節生検
38. ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術(乳房切除後)
39. 経皮的冠動脈形成術
40. 経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)
41. 経皮的冠動脈ステント留置術
42. ペースメーカー移植術及び交換術
43. ペースメーカー移植術及び交換術(リードレスペースメーカー)
44. 両心室ペースメーカー移植術及び交換術(経静脈電極)
45. 植込型除細動器移植術(経静脈リード又は皮下植込型リードを用いるもの)
46. 植込型除細動器交換術(その他のもの)
47. 経静脈電極拔去術
48. 両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術及び交換術(経静脈電極)
49. 大動脈バルーンパンピング法(ⅠABP法)
50. 経皮的動脈遮断術
51. ダメージコントロール手術
52. 体外衝撃波腎・尿管結石破碎術
53. 膀胱水圧拡張術
54. 医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則 5 及び 6(歯科点数表第 2 章第 9 部の通則 4 を含む。)
に掲げる手術

- 55. 胃瘻造設術(内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)
- 56. 輸血管理料Ⅱ
- 57. 輸血適正使用加算
- 58. 人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
- 59. 胃瘻造設時嚥下機能評価加算
- 60. 歯周組織再生誘導手術
- 61. 広範囲顎骨支持型装置埋入手術
- 62. 麻酔管理料(Ⅰ)
- 63. クラウン・ブリッジ維持管理料
- 64. 酸素の購入価格の届出

令和3年3月31日現在

3, AOI 国際病院 沿革

2013 年度

2013 年 4 月	医療法人社団 葵会 川崎南部病院として開設 4F 一般病棟（56 床）と 7F 療養病棟（52 床）を開棟 病床数 108 床（一般：56 床 療養：52 床） 日本外科学会より外科専門医制度関連施設として認定 日本糖尿病学会より糖尿病認定教育施設として認定 日本循環器学会より循環器専門医研修施設として認定
2013 年 5 月	許可病床数を追加開設 6F 療養病棟（56 床）を開棟 病床数 164 床（一般:56 床 療養:108 床）
2013 年 7 月	許可病床を変更 6F 療養病棟（56 床→57 床）7F 療養病棟（52 床→57 床） 病床数 170 床（一般:56 床 療養 114 床）
2013 年 8 月	許可病床を追加開設 3F 療養病棟（54 床）を開棟 病床数 224 床（一般:56 床 療養 168 床）
2013 年 10 月	神奈川県より救急指定病院として認定 許可病床を変更 3F 療養病棟（54 床→58 床） 病床数 228 床（一般：56 床 療養 172 床）
2013 年 11 月	許可病床を追加開設 5F 一般病棟（56 床）を開棟 病床数 284 床（一般:112 床 療養 172 床）
2013 年 12 月	日本呼吸器学会より認定施設として認定
2014 年 1 月	許可病床を追加開設 8F 一般障害者病棟（24 床）を開棟 病床数 308 床（一般:136 床 療養:172 床）

2014 年度

2014 年 4 月	許可病床を変更 8F 一般障害者病棟 (24 床) → 8F 一般病棟 (24 床) 病床数 308 床 (一般: 136 床 療養: 172 床)
2014 年 6 月	許可病床を変更 8F 一般病棟 (24 床) → 8F 一般障害者病棟 (24 床) 病床数 308 床 (一般: 136 床 療養: 172 床)
2014 年 7 月	許可病床を変更 3F 療養病棟 (58 床 → 60 床) 4F・5F 一般病棟 (56 床 → 50 床) 6F・7F 療養病棟 (57 床 → 60 床) 8F 一般病棟 (24 床 → 28 床) 病床数 308 床 (一般: 128 床 療養: 180 床)
2014 年 12 月	神奈川県より国家戦略特別区域高度医療提供事業として計画認定
2015 年 2 月	許可病床を変更 4F 集中治療室 (4 床) を開設 4F 一般病棟 (50 床 → 48 床) 5F 一般病棟 (50 床 → 48 床) 病床数 308 床 (一般: 128 床 療養: 180 床)
2015 年 3 月	日本医療機能評価機構より機能評価として認定 一般病棟 2・リハビリテーション病院・慢性期病院 (機能種別版評価項目 3rdG: Ver.1.0)

2015 年度

2015 年 4 月	許可病床を変更 8F 一般障害者病棟 (28 床) → 8F 緩和ケア病棟 (28 床) 病床数 308 床 (一般: 128 床 療養: 180 床)
2015 年 5 月	川崎市より国家戦略特別区域行動医療提供事業として増床許可
2015 年 6 月	許可病床を追加開設 4F・5F: 医療特区病床 各 10 床を追加開設 4F 一般病棟 (48 床 → 58 床) 5F 一般病棟 (48 床 → 58 床) 病床数 328 床 (一般: 148 床 療養: 180 床)

2015 年 9 月	病院名を川崎南部病院から AOI 国際病院に変更
2015 年 10 月	ハイブリット手術室開設 川崎市における夜間救急病院群輪番制応需事業に参加 川崎市における休日第二次応需診療事業に参加
2015 年 10 月	日本ステントグラフト実施基準管理委員会より腹部ステントグラフト実施施設として認定

2016 年度

2016 年 8 月	病理検査室開設
2016 年 9 月	再生医療における免疫細胞治療導入
2016 年 10 月	ロボットスーツ HAL 医療用導入
2016 年 12 月	再生医療における PRP（多血小板血漿）療養導入
2017 年 1 月	日本内科学会より認定医制度教育関連病院として認定

2017 年度

2017 年 4 月	病院付属 訪問看護みなし指定 脳神経外科 脳卒中ホットライン開設 許可病床を用途変更 緩和ケア病棟 28 床（2 床室 5 部屋→1 部屋） （1 床室 18 部屋→26 部屋）
2017 年 6 月	総合研究センター設置
2017 年 8 月	日本麻酔科学会麻酔科認定病院として認定
2017 年 12 月	ジャパン インターナショナル ホスピタルズとして推奨 許可病症を用途変更 4F 集中治療室（4 床→6 床） 4F 一般病棟（58 床→57 床） 5F 一般病棟（58 床→57 床） 病床数 328 床（一般:148 床 療養:180 床）

2018 年度

2018 年 6 月	体外衝撃波結石破碎装置導入
2018 年 7 月	救急外来開設
2018 年 10 月	乳房撮影装置導入

2018 年 11 月	病院救急車導入
2019 年 3 月	日本整形外科学会より専門医制度研修施設として認定

2019 年度

2019 年 4 月	循環器内科 不整脈先端治療センター及び心血管治療センター開設 人工関節センター開設 化学療法室開設（7 床） 自由診療室開設 許可病床を変更 4F 高度治療室（4 床）を開設 4F 一般病棟（57 床→53 床） 日本がん治療認定医機構より認定研修施設として認定 日本泌尿器科学会より専門医教育施設として認定
2019 年 9 月	循環器内科 循環器ホットライン開設
2019 年 12 月	日本脳卒中学会より一次脳卒中センターとして認定
2020 年 3 月	日本緩和医療薬学会より緩和医療専門薬剤師研修施設として認定 血管撮影(アンギオ)装置の導入

2020 年度

2020 年 4 月	呼吸器センター及び気胸センター開設 日本不整脈心電学会より不整脈専門医研修施設として認定 日本脳卒中学会より認定研修教育施設として認定 MR I 装置 3.0T 導入
2020 年 5 月	日本医療機能評価機構より病院機能評価認定として更新 一般病棟 2・リハビリテーション病院・慢性期病院・緩和ケア病院 (機能種別版評価項目 3 r d G : Ver.2.0)
2020 年 6 月	MR I 装置 1.5T 更新 心臓MR I 装置導入
2020 年 7 月	日本胆道学会より指導医制度指導施設として認定
2020 年 8 月	日本心血管インターベンション治療学会より研修関連施設として認定

2020 年 12 月	日本呼吸器内視鏡学会より気管支鏡専門医制度関連認定施設 として認定
2021 年 1 月	日本脈管学会より認定研修指定施設として認定 呼吸器外科専門医合同委員会より呼吸器外科専門医制度専門研修連 携施設として認定
2021 年 3 月	浅大腿動脈ステントグラフト実施基準管理委員会より浅大腿動脈 ステント実施施設として認定

4, JIH 推奨事業

概要と推奨に向けた流れ

J I Hとは、Medical Excellence JAPAN (ME J) による、「日本の病院で診断・治療・健診・検診を希望する海外からの渡航受診者の受入れを促進するため、渡航受診者の受入れに意欲と体制・取組みのある病院」を J I Hとして推奨し、政府と協調して海外へ病院の情報を発信する事業である。

A O I 国際病院は、現在開発が盛んな川崎市の臨港地域に位置しており東京国際空港とは多摩川を挟んで対岸という立地を活かし、さらには東京オリンピック開催も見据えた外国人患者の取得に向けて平成 29(2017)年 9 月末に J I Hの推奨に手挙げをし、同年 12 月に第 3 弾の推奨病院として選定された。

J I Hの推奨にあたり、病院として渡航受診者を受入れ可能な診療科を推奨の単位としており、各診療科に学会認定専門医が 2 名以上常時従事し診療に当たることが可能なことが定義されている。現在は下記の 9 つの診療科と健康管理室が選定されている。

平成 28(2016)年 7 月から「日本国際病院 (仮称)」として公募が開始となり、全国の病院からの応募をうけ令和 3 (2021)年 3 月末現在で計 52 病院が推奨病院として選定されている。

J I Hの推奨にあたり、渡航受診者と当院との間を予約手続き代行から来日し受診するまで及び通訳や精算、医療滞在ビザの身元引き受け業務等の総合的なサポートを担う医療渡航支援企業 (医療コーディネーター) の役割を必要として、J T B グループのジャパン・メディカル&ヘルスツーリズムセンター (J M H C) と契約を結び、渡航受診者への医療提供以外の全面的なサポート体制が整備することができている。

令和 2 年は 3 年制の更新受審の年であり、令和 2 年 12 月 26 日付で更新を行った。

【J I H推奨となった診療科】(2020 年 3 月 31 日現在)

- ①消化器外科 ②整形外科 ③脳神経外科 ④心臓・血管外科
- ⑤歯科口腔外科 ⑥循環器内科 ⑦形成外科 ⑧糖尿病・代謝内科
- ⑨呼吸器科 ⑩健康管理室

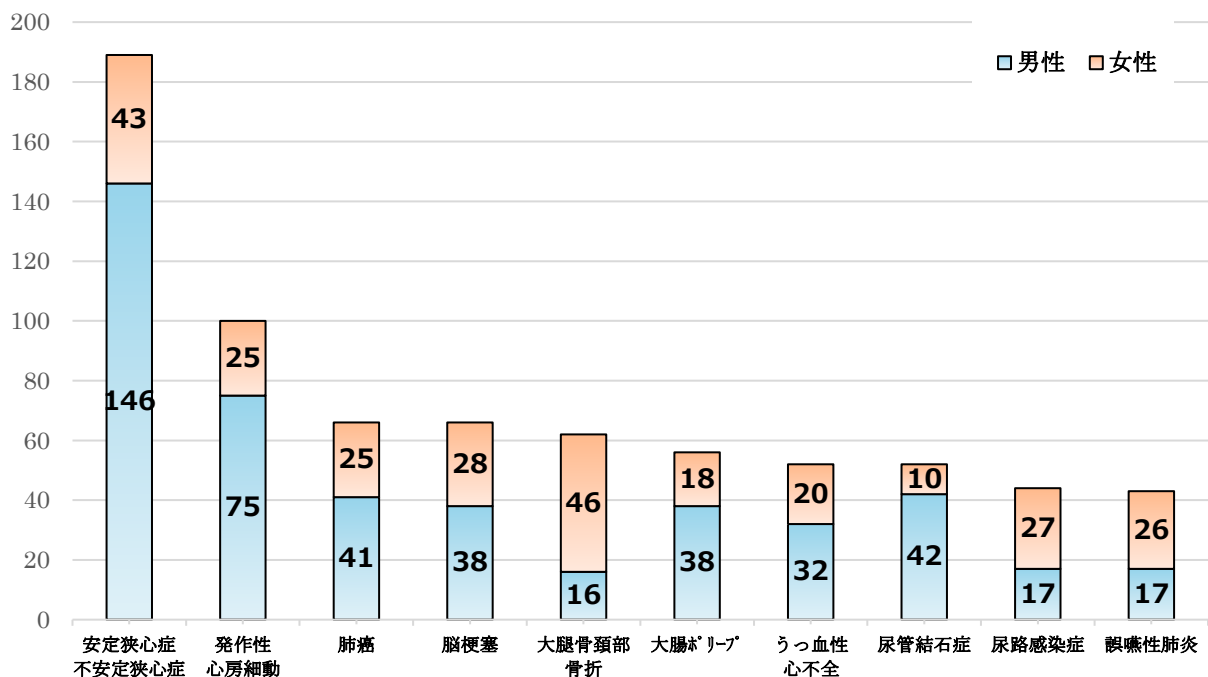
Ⅱ 実績と統計

1, 疾病統計

①全診療科

上位10疾患	ICD10	疾患名	退院患者数						前年度退院患者数			退院患者前年比
			合計	男性	女性	死亡数	平均年齢	平均入院日数	合計	男性	女性	
1	I20	安定狭心症、不安定狭心症 等	189	146	43	0	65.8	9.8	140	103	37	135%
2	I48	発作性心房細動	100	75	25	0	66.8	7.4	99	74	25	101%
3	C34	肺癌	66	41	25	12	76.9	9.5	64	54	10	103%
3	I63	脳梗塞	66	38	28	3	73.7	27.3	53	38	15	125%
5	S72	大腿骨頸部骨折	62	16	46	1	85.2	26.3	54	13	41	115%
6	K63	大腸ポリープ	56	38	18	1	64.6	3.1	94	71	23	60%
7	I50	うっ血性心不全	52	32	20	10	77.7	22.2	73	44	29	71%
7	N20	尿管結石症	52	42	10	0	34.6	2.2	20	17	3	260%
9	N39	尿路感染症	44	17	27	4	79.8	34.3	37	15	22	119%
10	J69	誤嚥性肺炎	43	17	26	11	88.3	15.1	31	20	11	139%
		その他	1748	1069	679	76			1929	1138	791	
		総数	2478	1531	947	118	66.8	12.8	2594	1587	1007	96%

※（患者数は、1入院期間中に回復・療養病棟等への転棟歴がなく一般病棟のみで完結した患者数）



②内科

上位の疾患	ICD10	疾患名	退 院 患 者 数						前年度退院患者数			退院患者前年比
			合計	男性	女性	死亡数	平均年齢	平均入院日数	合計	男性	女性	
1	N39	尿路感染症	42	16	26	4	82.5	22.0	35	15	20	120%
2	E11	2型糖尿病	30	17	13	0	66.3	16.2	20	13	7	150%
3	J69	誤嚥性肺炎	20	7	13	3	89.3	16.4	22	14	8	91%
4	A49	菌血症	14	5	9	1	80.1	23.6	1	0	1	1400%
4	E87	低Na血症、低K血症 等	14	12	2	1	63.9	13.0	17	6	11	82%
6	J18	急性肺炎	12	10	2	2	82.0	24.6	40	14	26	30%
6	E86	脱水症	12	8	4	2	80.8	20.7	16	8	8	75%
8	M62	横紋筋融解症	7	6	1	0	69.6	19.0	12	8	4	58%
9	G40	症候性てんかん	6	5	1	0	53.8	4.3	8	6	2	75%
9	E14	糖尿病性ケトアシドーシス	6	5	1	0	53.5	26.7	3	2	1	200%
		その他	136	76	60	10			212	113	99	
		総数	299	167	132	23	72.6	17.6	386	199	187	77%

※（患者数は、1入院期間中に回復・療養病棟等への転棟歴がなく一般病棟のみで完結した患者数）

③整形外科

上位の疾患	ICD10	疾患名	退 院 患 者 数						前年度退院患者数			退院患者前年比
			合計	男性	女性	死亡数	平均年齢	平均入院日数	合計	男性	女性	
1	S72	大腿骨頸部骨折	60	16	44	1	81.6	33.9	28	8	20	214%
2	S42	鎖骨骨折、上腕骨骨折 等	36	22	14	0	60.0	9.7	36	22	14	100%
3	S32	腰椎圧迫骨折、恥骨骨折 等	28	6	22	0	80.5	21.6	38	16	22	74%
3	S52	前腕骨骨折	28	10	18	0	57.9	9.5	28	14	14	100%
5	S82	下腿骨骨折（膝、足首を含む）	22	7	15	0	61.5	21.6	31	15	16	71%
6	M17	変形性膝関節症	20	5	15	0	70.6	24.6	53	18	35	38%
7	M48	腰部脊柱管狭窄症	16	8	8	0	78.3	40.4	13	7	6	123%
8	M06	関節リウマチ	12	0	12	0	64.2	2.0	11	1	10	109%
9	M16	変形性股関節症	10	5	5	0	59.9	23.8	15	2	13	67%
10	S83	半月板損傷、十字靱帯損傷 等	6	6	0	0	45.3	6.0	16	8	8	38%
		その他	68	33	35	3						
		総数	306	118	188	4	68.6	20.0	391	173	218	78%

※（患者数は、1入院期間中に回復・療養病棟等への転棟歴がなく一般病棟のみで完結した患者数）

④形成外科

上位 の 疾患	ICD10	疾 患 名	退 院 患 者 数						前年度退院患者数			退 院 患 者 前 年 比
			合計	男性	女性	死亡数	平均年齢	平均入院日数	合計	男性	女性	
1	L03	蜂巣炎（蜂窩織炎）	9	4	5	1	77.4	22.1	13	11	2	69%
1	S02	頬骨骨折	9	9	0	0	44.3	6.6	7	5	2	129%
3	C44	基底細胞癌	6	1	5	0	87.3	5.8	5	5	0	120%
4	D48	皮下腫瘍、軟部腫瘍 等	5	3	2	0	54.2	3.2	4	1	3	125%
5	L89	仙骨部褥瘡、臀部褥瘡	3	2	1	0	70.3	35.3	2	1	1	150%
6	T21	熱傷	2	2	0	0	77.0	23.0	0	0	0	—
6	L98	皮膚潰瘍	2	0	2	0	75.0	6.0	2	2	0	100%
6	M72	壊死性筋膜炎	2	2	0	0	54.0	47.5	1	1	0	200%
6	H02	眼瞼下垂症	2	1	1	0	48.0	2.0	2	2	0	100%
6	S01	顔面裂創、鼻部挫創	2	0	2	0	44.5	5.0	1	1	0	200%
		その他	8	7	1	0			23	13	10	
		総数	50	31	19	1	62.5	14.1	60	42	18	83%

※（患者数は、1入院期間中に回復・療養病棟等への転棟歴がなく一般病棟のみで完結した患者数）

⑤脳神経外科

上位 の 疾患	ICD10	疾 患 名	退 院 患 者 数						前年度退院患者数			退 院 患 者 前 年 比
			合計	男性	女性	死亡数	平均年齢	平均入院日数	合計	男性	女性	
1	I63	脳梗塞	59	33	26	3	72.3	20.7	52	37	15	113%
2	S06	頭部外傷	28	24	4	2	66.1	11.4	27	19	8	104%
3	I61	脳内出血	23	19	4	2	67.8	23.7	22	16	6	105%
4	G40	症候性てんかん	19	9	10	0	54.3	5.8	14	10	4	136%
5	G51	顔面痙攣	14	1	13	0	53.2	10.6	1	1	0	1400%
6	I67	脳動脈瘤	10	4	6	0	61.5	9.6	9	0	9	111%
7	I65	内頸動脈狭窄・閉塞症	9	9	0	0	69.7	8.4	11	9	2	82%
8	I62	（非外傷性）慢性硬膜下血腫	7	6	1	0	77.4	9.3	8	4	4	88%
9	D32	髄膜腫	5	3	2	0	68.6	28.0	1	0	1	500%
9	I60	くも膜下出血	5	3	2	2	61.0	46.8	4	1	3	125%
		その他	25	19	6	1			43	20	23	
		総数	204	130	74	10	66.3	18.0	192	117	75	106%

※（患者数は、1入院期間中に回復・療養病棟等への転棟歴がなく一般病棟のみで完結した患者数）

⑥呼吸器外科

上位10疾患	ICD10	疾患名	退院患者数						前年度退院患者数			退院患者前年比
			合計	男性	女性	死亡数	平均年齢	平均入院日数	合計	男性	女性	
1	C34	肺癌	17	13	4	1	69.9	18.9	10	7	3	170%
2	J93	気胸	13	13	0	0	48.2	13.2	18	14	4	72%
3	S27	外傷性気胸	5	4	1	0	72.4	18.2	1	1	0	500%
4	C78	転移性肺腫瘍	3	0	3	0	65.3	7.0	1	1	0	300%
4	J86	膿胸	3	3	0	0	62.0	44.7	3	3	0	100%
4	G47	睡眠時無呼吸症候群	3	2	1	0	54.7	2.0	1	1	0	300%
4	D38	肺腫瘍	3	3	0	0	53.7	6.3	3	2	1	100%
8	J84	間質性肺炎	2	0	2	1	71.5	16.0	0	0	0	—
9	I49	心室期外収縮	1	1	0	0	86.0	36.0	0	0	0	—
9	J18	急性肺炎	1	1	0	0	86.0	29.0	1	1	0	100%
		その他	5	3	2	0			16	10	6	
		総数	56	43	13	2	62.9	18.1	54	40	14	104%

※（患者数は、1入院期間中に回復・療養病棟等への転棟歴がなく一般病棟のみで完結した患者数）

⑦心臓外科

上位10疾患	ICD10	疾患名	退院患者数						前年度退院患者数			退院患者前年比
			合計	男性	女性	死亡数	平均年齢	平均入院日数	合計	男性	女性	
1	I20	狭心症	5	3	2	0	72.6	28.4	5	3	2	100%
1	I71	大動脈解離	5	2	3	1	71.8	14.8	4	2	2	125%
3	I34	僧帽弁閉鎖不全症	3	1	2	0	68.7	26.3	4	3	1	75%
4	I51	心房内血栓症	2	2	0	0	72.0	41.5	0	0	0	—
4	M86	髄膜炎	2	2	0	0	72.0	22.0	0	0	0	—
6	I50	慢性心不全	1	1	0	0	86.0	38.0	0	0	0	—
6	S30	腰部打撲傷	1	0	1	0	86.0	6.0	0	0	0	—
6	I83	下肢静脈瘤	1	0	1	0	72.0	14.0	0	0	0	—
6	I35	大動脈弁狭窄症	1	1	0	0	71.0	38.0	2	2	0	50%
6	Q26	肺静脈還流異常	1	1	0	0	71.0	21.0	0	0	0	—
		その他	2	1	1	0			3	2	1	
		総数	24	14	10	1	72.1	23.6	18	12	6	133%

※（患者数は、1入院期間中に回復・療養病棟等への転棟歴がなく一般病棟のみで完結した患者数）

⑧血管外科

上位10疾患	ICD10	疾患名	退院患者数						前年度退院患者数			退院患者前年比
			合計	男性	女性	死亡数	平均年齢	平均入院日数	合計	男性	女性	
1	T82	透析シャント閉塞	26	10	16	0	72.3	12.6	25	12	13	104%
2	I70	下肢閉塞性動脈硬化症	20	14	6	4	76.6	32.3	13	5	8	154%
3	I71	大動脈解離	15	9	6	0	75.9	20.4	11	6	5	136%
4	I83	下肢静脈瘤	13	7	6	0	65.5	2.1	16	6	10	81%
5	N18	慢性腎不全	9	6	3	1	69.7	14.1	12	8	4	75%
6	I74	急性動脈閉塞症、重症虚血肢 等	8	4	4	2	71.6	29.1	13	5	8	62%
7	I80	深部静脈血栓症	2	1	1	0	74.0	9.0	0	0	0	—
8	L97	足部難治性皮膚潰瘍	1	0	1	1	89.0	46.0	1	0	1	100%
8	S09	頭部外傷	1	0	1	0	88.0	4.0	0	0	0	—
8	M25	膝関節痛	1	0	1	0	84.0	2.0	0	0	0	—
		その他	10	8	2	0			29	18	11	
		総数	106	59	47	8	72.0	17.4	120	60	60	88%

※（患者数は、1入院期間中に回復・療養病棟等への転棟歴がなく一般病棟のみで完結した患者数）

⑨眼科

上位10疾患	ICD10	疾患名	退院患者数						前年度退院患者数			退院患者前年比
			合計	男性	女性	死亡数	平均年齢	平均入院日数	合計	男性	女性	
1	H25	加齢性白内障	7	5	2	0	74.0	2.3	3	1	2	233%
2	H26	その他の白内障	1	1	0	0	60.0	2.0	0	0	0	—
		その他										
		総数	8	6	2		72.3	2.3	3	1	2	267%

※（患者数は、1入院期間中に回復・療養病棟等への転棟歴がなく一般病棟のみで完結した患者数）

⑩耳鼻いんこう科

上位 の 疾患	ICD10	疾 患 名	退 院 患 者 数						前年度退院患者数			退 院 患 者 前 年 比
			合 計	男 性	女 性	死 亡 数	平 均 年 齢	平 均 入 院 日 数	合 計	男 性	女 性	
1	H81	メニエール病、前庭神経炎 等	6	4	2	0	55.2	6.2	8	2	6	75%
2	J32	慢性副鼻腔炎	5	4	1	0	55.8	6.0	7	4	3	71%
3	J35	慢性扁桃炎	4	3	1	0	25.3	6.5	3	1	2	133%
4	J34	鼻中隔湾曲症	3	3	0	0	49.7	6.0	0	0	0	—
4	J31	肥厚性鼻炎	3	3	0	0	40.3	6.0	1	1	0	300%
6	G51	末梢性顔面神経麻痺	2	1	1	0	64.5	7.5	0	0	0	—
6	J03	急性扁桃炎	2	1	1	0	28.5	6.0	0	0	0	—
8	H91	突発性難聴	1	0	1	0	66.0	8.0	4	1	3	25%
8	D17	頸部脂肪腫	1	0	1	0	53.0	4.0	0	0	0	—
8	D14	副鼻腔乳頭腫	1	1	0	0	35.0	5.0	0	0	0	—
		その他	1	1	0	0			10	5	5	
		総数	29	21	8	0	46.4	6.1	33	14	19	88%

※（患者数は、1入院期間中に回復・療養病棟等への転棟歴がなく一般病棟のみで完結した患者数）

⑪泌尿科

上位 の 疾患	ICD10	疾 患 名	退 院 患 者 数						前年度退院患者数			退 院 患 者 前 年 比
			合 計	男 性	女 性	死 亡 数	平 均 年 齢	平 均 入 院 日 数	合 計	男 性	女 性	
1	N20	尿管結石症	49	40	9	0	53.4	2.8	18	16	2	272%
2	C61	前立腺癌の疑い	16	16	0	0	69.6	2.7	30	30	0	53%
3	N40	前立腺肥大症	13	13	0	0	75.1	6.2	5	5	0	260%
4	C67	膀胱癌	4	4	0	0	77.3	6.5	9	8	1	44%
5	N13	腎結石性閉塞を伴う水腎症	3	3	0	0	63.0	3.0	30	25	5	10%
6	K40	鼠径ヘルニア嵌頓	1	1	0	0	81.0	5.0	0	0	0	—
6	N21	膀胱結石症	1	1	0	0	79.0	23.0	2	2	0	50%
6	K56	癒着性イレウス	1	1	0	0	69.0	9.0	0	0	0	—
6	C62	精巣癌	1	1	0	0	35.0	7.0	1	1	0	100%
		その他							9	8	1	
		総数	89	80	9	0	61.4	3.8	104	95	9	86%

※（患者数は、1入院期間中に回復・療養病棟等への転棟歴がなく一般病棟のみで完結した患者数）

⑫呼吸器内科

上位 の 疾患	ICD10	疾 患 名	退 院 患 者 数						前年度退院患者数			退 院 患 者 前 年 比
			合 計	男 性	女 性	死 亡 数	平 均 年 齢	平 均 入 院 日 数	合 計	男 性	女 性	
1	C34	肺癌	47	28	19	10	68.7	13.2	51	45	6	92%
2	J84	間質性肺炎	21	15	6	5	73.9	16.9	19	13	6	111%
3	J69	誤嚥性肺炎	19	10	9	5	85.4	22.9	4	3	1	475%
4	J90	胸水貯留	9	7	2	1	66.4	19.8	4	4	0	225%
5	J18	急性肺炎	8	6	2	2	78.5	18.9	9	7	2	89%
6	J44	慢性閉塞性肺疾患	4	4	0	1	81.5	20.8	12	9	3	33%
6	J15	細菌性肺炎	4	3	1	1	71.3	10.5	13	10	3	31%
6	J43	肺気腫	4	3	1	1	68.5	6.3	0	0	0	—
6	A16	肺結核	4	3	1	0	68.0	18.0	3	3	0	133%
10	J13	肺炎球菌肺炎	3	1	2	1	85.0	27.0	3	3	0	100%
		その他	37	23	14	4			35	26	9	
		総数	160	103	57	31	72.8	15.9	153	123	30	105%

※（患者数は、1入院期間中に回復・療養病棟等への転棟歴がなく一般病棟のみで完結した患者数）

⑬腎臓内科

上位 の 疾患	ICD10	疾 患 名	退 院 患 者 数						前年度退院患者数			退 院 患 者 前 年 比
			合 計	男 性	女 性	死 亡 数	平 均 年 齢	平 均 入 院 日 数	合 計	男 性	女 性	
1	N18	慢性心不全	5	4	1	0	70.0	24.8	20	13	7	25%
1	E11	2型糖尿病	5	0	5	0	56.8	22.8	7	3	4	71%
3	N04	ネフローゼ症候群	2	1	1	0	51.5	8.5	1	0	1	200%
4	J18	肺炎	1	0	1	0	88.0	10.0	2	1	1	50%
4	T87	趾切断端感染症	1	0	1	0	88.0	29.0	0	0	0	—
4	N17	急性腎不全	1	1	0	0	87.0	75.0	2	2	0	50%
4	T82	透析シャント狭窄	1	0	1	0	69.0	20.0	1	1	0	100%
4	E85	腎アミロイドーシス	1	0	1	0	64.0	7.0	0	0	0	—
4	K92	下部消化管出血	1	1	0	1	54.0	3.0	0	0	0	—
4	N19	腎性貧血	1	1	0	0	54.0	2.0	1	1	0	100%
		その他	6	5	1	0			21	12	9	
		総数	25	13	12	1	59.0	17.9	55	33	22	45%

※（患者数は、1入院期間中に回復・療養病棟等への転棟歴がなく一般病棟のみで完結した患者数）

⑭不整脈内科

上位 3 疾患	ICD10	疾 患 名	退 院 患 者 数						前年度退院患者数			退 院 患 者 前 年 比
			合 計	男 性	女 性	死 亡 数	平 均 年 齢	平 均 入 院 日 数	合 計	男 性	女 性	
1	I48	発作性心房細動	89	68	21	0	65.3	4.3	78	61	17	114%
2	I47	発作性頻拍	29	21	8	1	67.1	4.6	23	14	9	126%
3	I49	心室期外収縮、洞不全症候群 等	25	19	6	0	65.1	4.9	11	6	5	227%
4	I44	房室ブロック	15	4	11	0	78.5	8.9	5	3	2	300%
5	I50	うっ血性心不全	6	3	3	1	69.5	12.7	4	3	1	150%
6	D50	鉄欠乏性貧血	1	1	0	0	80.0	17.0	0	0	0	—
6	T82	ペースメーカー電池消耗	1	1	0	0	79.0	13.0	0	0	0	—
6	D86	心サルコイドーシス	1	0	1	0	77.0	11.0	0	0	0	—
6	L30	感染性皮膚炎	1	1	0	0	74.0	4.0	0	0	0	—
6	I30	急性心膜炎	1	0	1	0	72.0	11.0	0	0	0	—
		その他	3	3	0	0			3	2	1	
		総数	172	121	51	2	66.9	5.3	124	89	35	139%

※（患者数は、1入院期間中に回復・療養病棟等への転棟歴がなく一般病棟のみで完結した患者数）

⑮虚血内科

上位 3 疾患	ICD10	疾 患 名	退 院 患 者 数						前年度退院患者数			退 院 患 者 前 年 比
			合 計	男 性	女 性	死 亡 数	平 均 年 齢	平 均 入 院 日 数	合 計	男 性	女 性	
1	I20	安定狭心症、労作性狭心症 等	181	140	41	0	70.2	2.7	111	84	27	163%
2	I50	うっ血性心不全	40	24	16	7	74.2	20.1	37	22	15	108%
3	I25	陳旧性心筋梗塞、冠動脈硬化性心疾	32	26	6	0	70.9	2.7	12	11	1	267%
4	I21	急性心筋梗塞	31	25	6	1	67.7	12.9	43	36	7	72%
5	I48	発作性心房細動	11	7	4	0	68.4	10.5	19	12	7	58%
6	I70	下肢閉塞性動脈硬化症	8	7	1	0	73.5	13.8	2	0	2	400%
7	I44	房室ブロック	5	2	3	0	82.0	9.2	3	2	1	167%
8	I49	洞不全症候群	4	2	2	0	80.0	9.0	6	2	4	67%
8	I42	肥大型心筋症	4	3	1	0	51.3	8.0	1	1	0	400%
8	G90	自律神経性失神	4	3	1	0	44.3	3.8	2	2	0	200%
		その他	46	32	14	9			50	28	22	
		総数	366	271	95	17	70.8	7.8	286	200	86	128%

※（患者数は、1入院期間中に回復・療養病棟等への転棟歴がなく一般病棟のみで完結した患者数）

⑩消化器外科

上位10疾患	ICD10	疾患名	退院患者数						前年度退院患者数			退院患者前年比
			合計	男性	女性	死亡数	平均年齢	平均入院日数	合計	男性	女性	
1	K63	大腸ポリープ	56	38	18	1	64.6	3.1	92	69	23	61%
2	C18	結腸癌	41	18	23	1	67.6	17.5	32	12	20	128%
3	K35	急性虫垂炎	31	26	5	0	41.7	5.3	25	17	8	124%
4	K80	胆のう結石症	30	12	18	1	66.4	9.0	33	22	11	91%
5	K40	鼠径ヘルニア	26	25	1	0	63.7	4.1	22	19	3	118%
6	K56	腸閉塞	25	13	12	2	65.6	14.1	15	12	3	167%
7	D12	大腸腺腫	24	18	6	1	59.7	2.3	11	8	3	218%
8	C16	胃癌	21	17	4	1	66.8	10.6	25	17	8	84%
8	K57	大腸憩室炎、大腸憩室出血 等	21	17	4	0	61.6	7.4	20	13	7	105%
10	K25	出血性胃潰瘍	17	9	8	0	70.9	11.8	7	5	2	243%
		その他	214	148	66	11			202	131	71	
		総数	506	341	165	18	63.1	9.6	484	325	159	105%

※（患者数は、1入院期間中に回復・療養病棟等への転棟歴がなく一般病棟のみで完結した患者数）

⑪乳腺外科

上位10疾患	ICD10	疾患名	退院患者数						前年度退院患者数			退院患者前年比
			合計	男性	女性	死亡数	平均年齢	平均入院日数	合計	男性	女性	
1	C50	乳癌	27	0	27	0	55.4	6.9	15	0	15	180%
2	D48	乳腺腫瘍	3	0	3	0	45.3	2.0	4	0	4	75%
2	N64	乳頭異常分泌症	3	0	3	0	39.0	2.0	1	0	1	300%
		その他							1	0	1	
		総数	33	0	33	0	53.0	6.0	21	0	21	157%

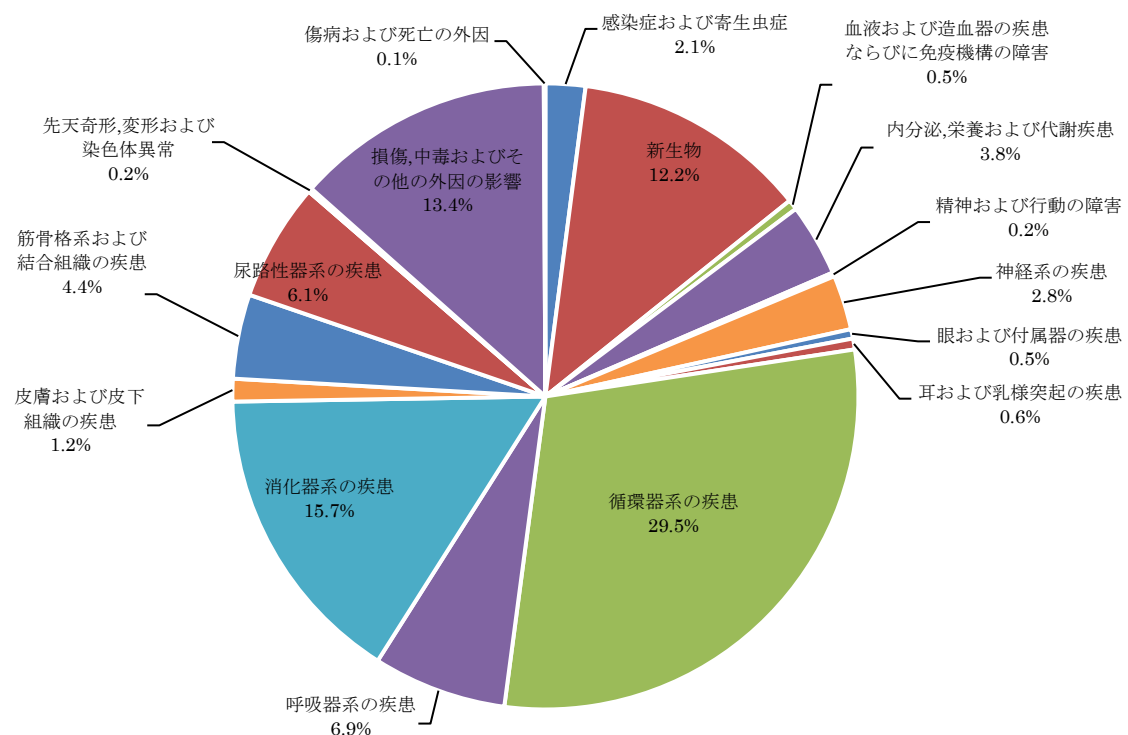
※（患者数は、1入院期間中に回復・療養病棟等への転棟歴がなく一般病棟のみで完結した患者数）

⑱ 歯科口腔外科

上位の疾患	ICD10	疾患名	退院患者数						前年度退院患者数			退院患者前年比
			合計	男性	女性	死亡数	平均年齢	平均入院日数	合計	男性	女性	
1	K01	埋伏智歯	27	4	23	0	29.7	3.0	24	9	15	113%
2	K09	顎骨のう胞	5	2	3	0	51.4	3.0	7	5	2	71%
3	K10	顎骨骨髓炎、下顎隆起 等	3	2	1	0	73.7	3.0	1	1	0	300%
4	K05	歯周炎	2	2	0	0	37.5	3.0	0	0	0	—
4	K02	う蝕	2	0	2	0	34.5	3.0	0	0	0	—
4	S02	下顎骨骨折	2	1	1	0	29.0	2.5	4	3	1	50%
7	J32	上顎洞炎	1	1	0	0	76.0	3.0	0	0	0	—
7	D37	口蓋腫瘍	1	1	0	0	69.0	3.0	0	0	0	—
7	K04	慢性化膿性根尖性歯周炎	1	0	1	0	49.0	3.0	0	0	0	—
7	K00	正中過剰歯	1	0	1	0	32.0	3.0	0	0	0	—
		その他							5	1	4	
		総数	45	13	32	0	38.0	3.0	41	19	22	110%

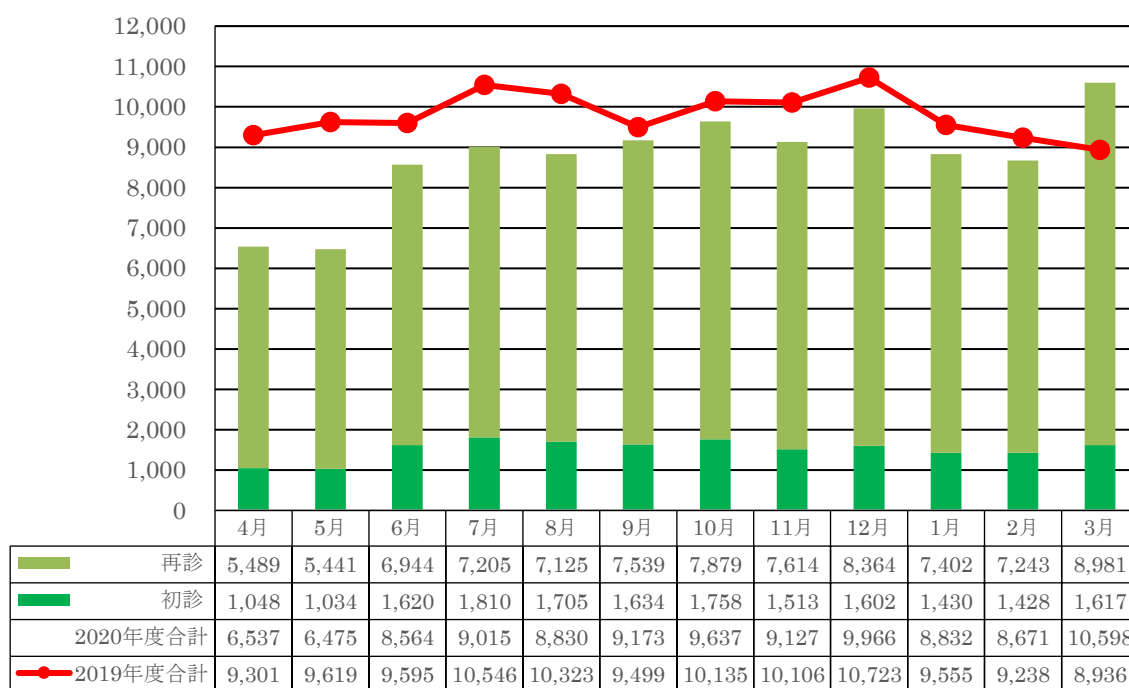
※（患者数は、1入院期間中に回復・療養病棟等への転棟歴がなく一般病棟のみで完結した患者数）

⑲ 疾病統計グラフ（回復・療養病棟等への転棟患者除く）

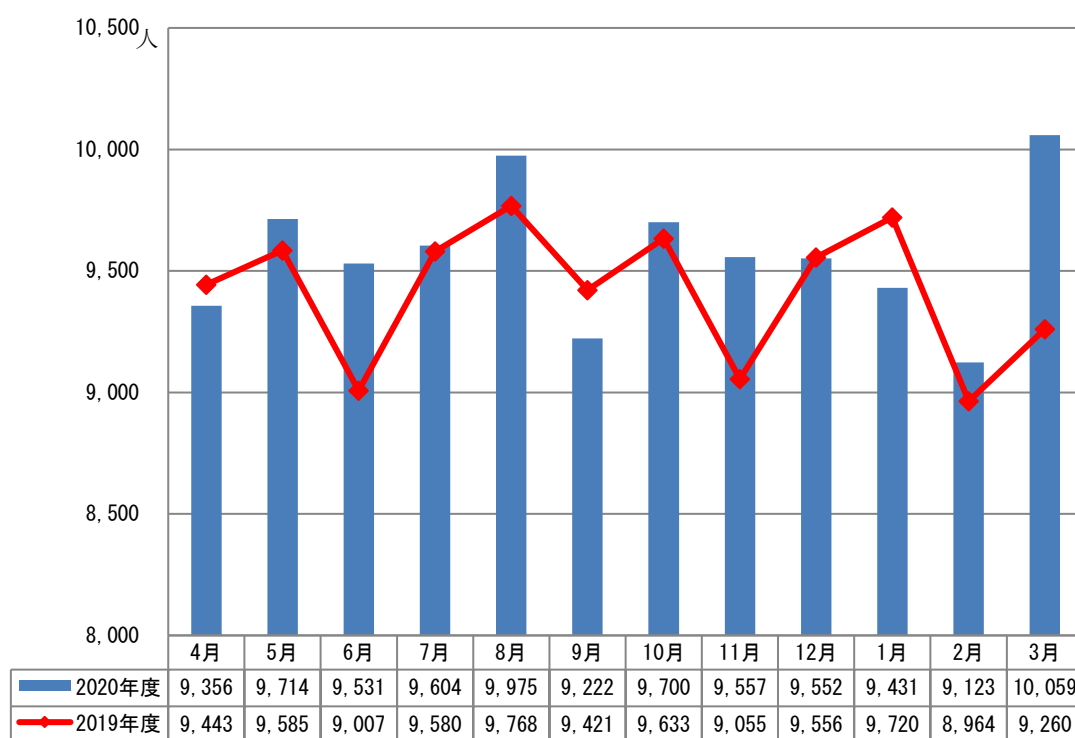


2, 年間実績

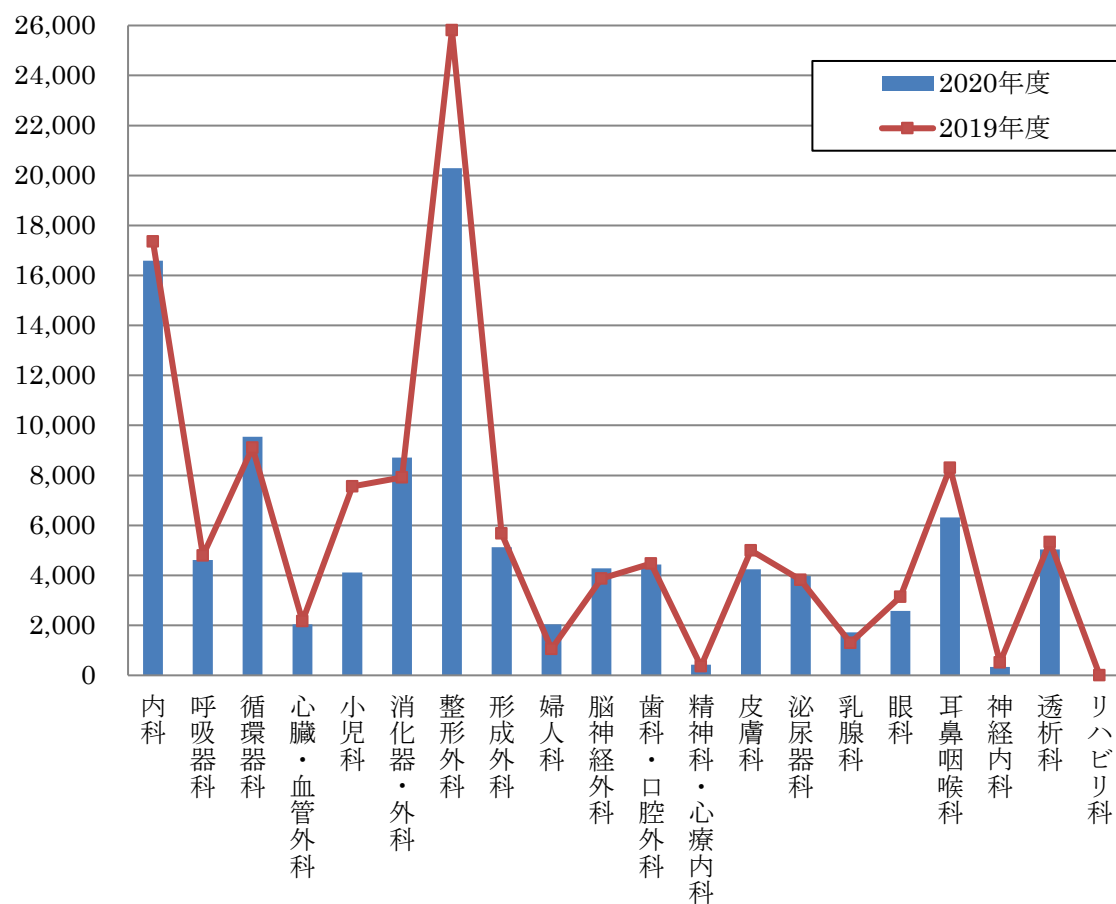
①月別外来延患者数



②月別入院延患者数



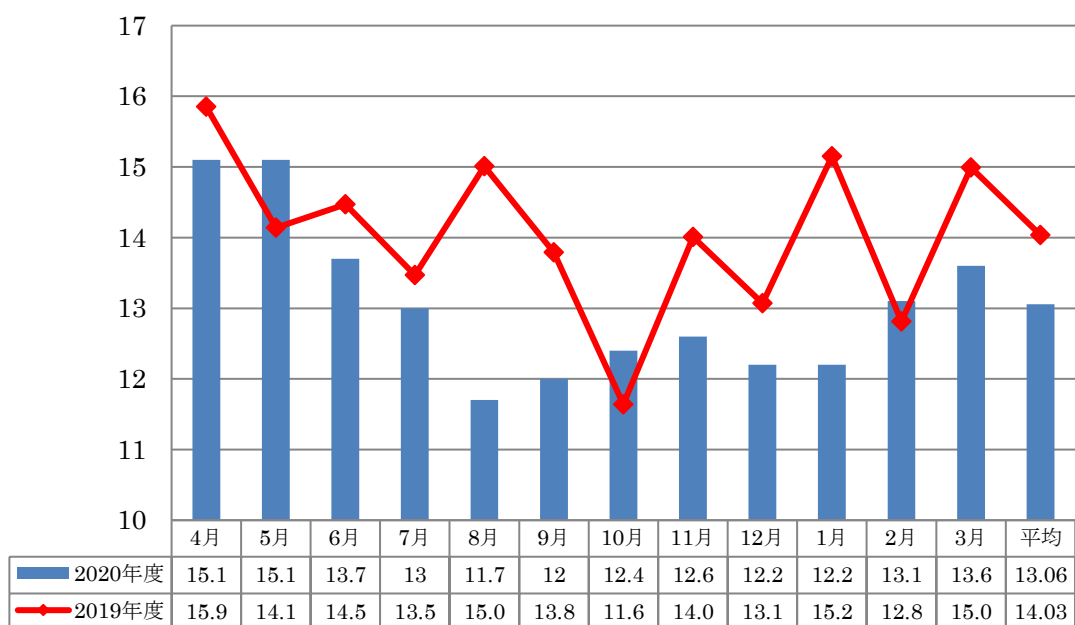
③科別外来延患者数



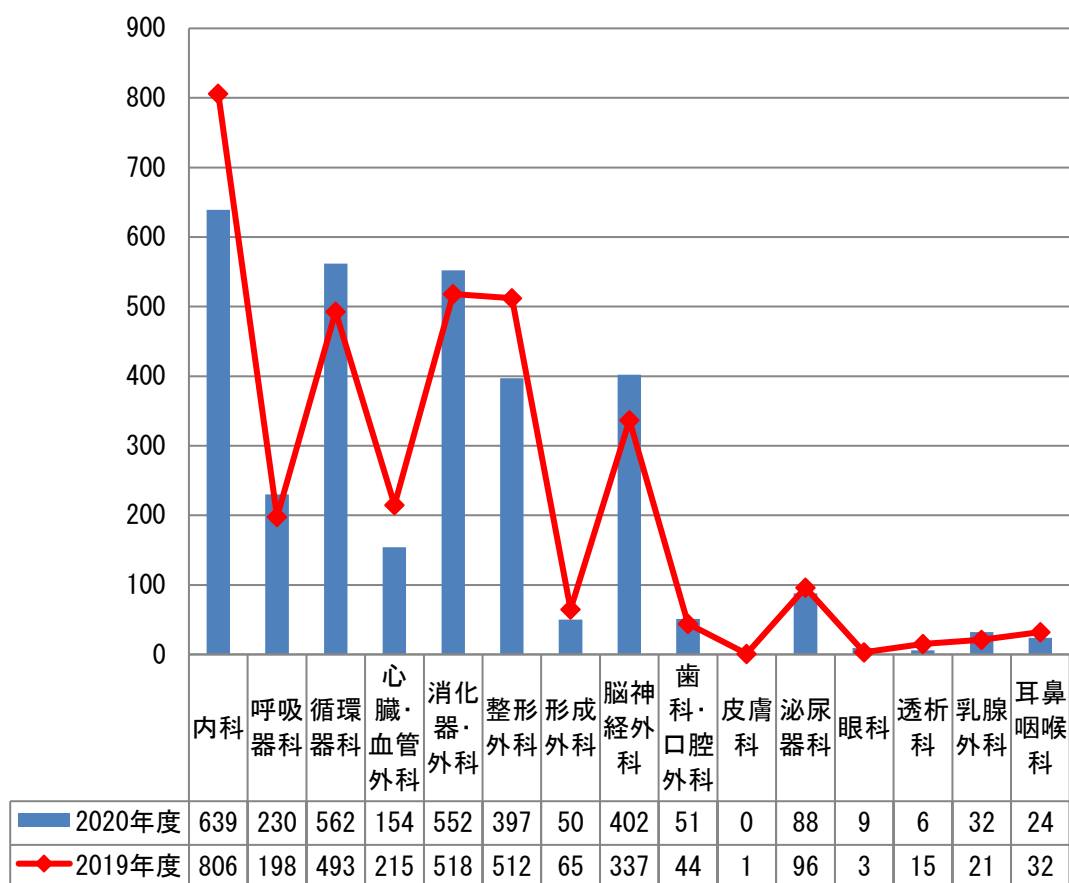
No.	診療科	2019 年	2020 年
1	内科	17,359	16,587
2	呼吸器科	4,792	4,620
3	循環器科	9,107	9,544
4	心臓・血管外科	2,165	2,034
5	小児科	7,565	4,119
6	消化器・外科	7,913	8,710
7	整形外科	25,813	20,296
8	形成外科	5,679	5,131
9	婦人科	1,051	2,044
10	脳神経外科	3,865	4,277
11	歯科・口腔外科	4,473	4,433
12	精神科・心療内科	363	422

No.	診療科	2019 年	2020 年
13	皮膚科	5,004	4,246
14	泌尿器科	3,825	3,976
15	乳腺科	1,302	1,714
16	眼科	3,146	2,575
17	耳鼻咽喉科	8,309	6,317
18	神経内科	510	342
19	透析科	5,329	5,037
20	リハビリ科	6	0
合計		117,576	106,424

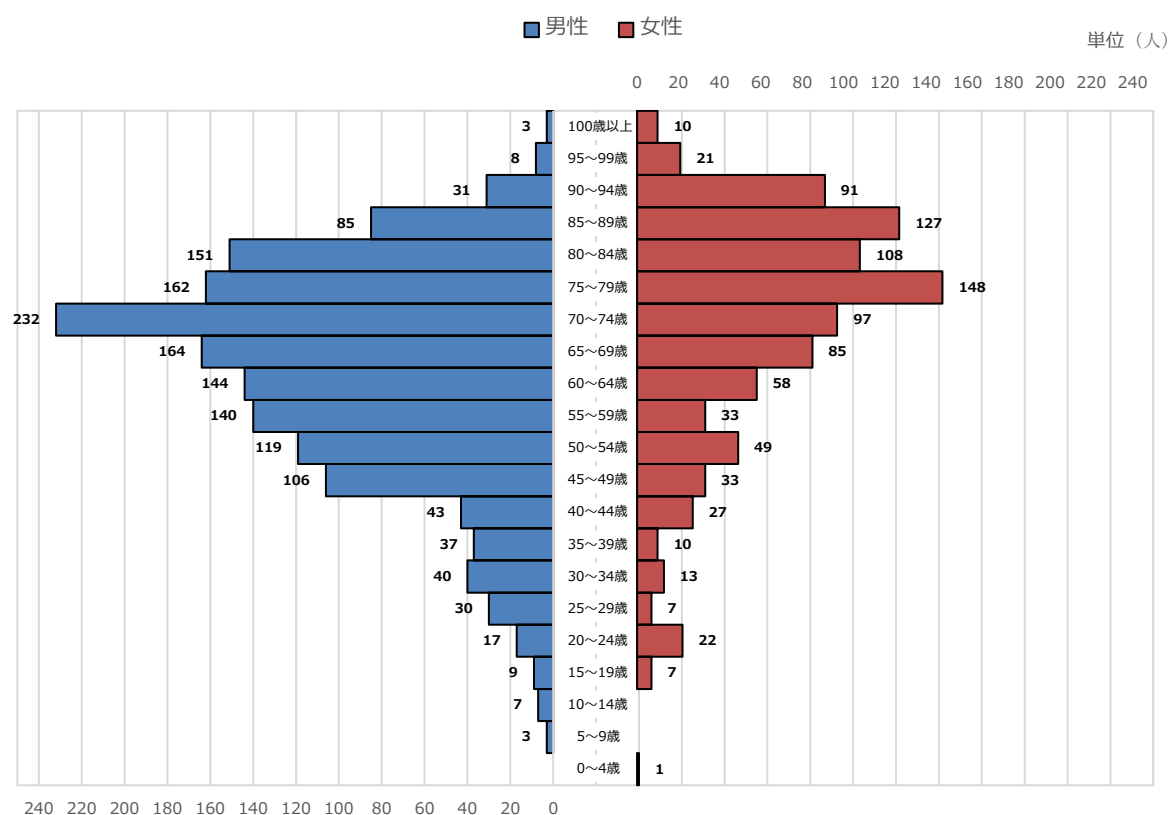
④ 一般病棟平均在院日数



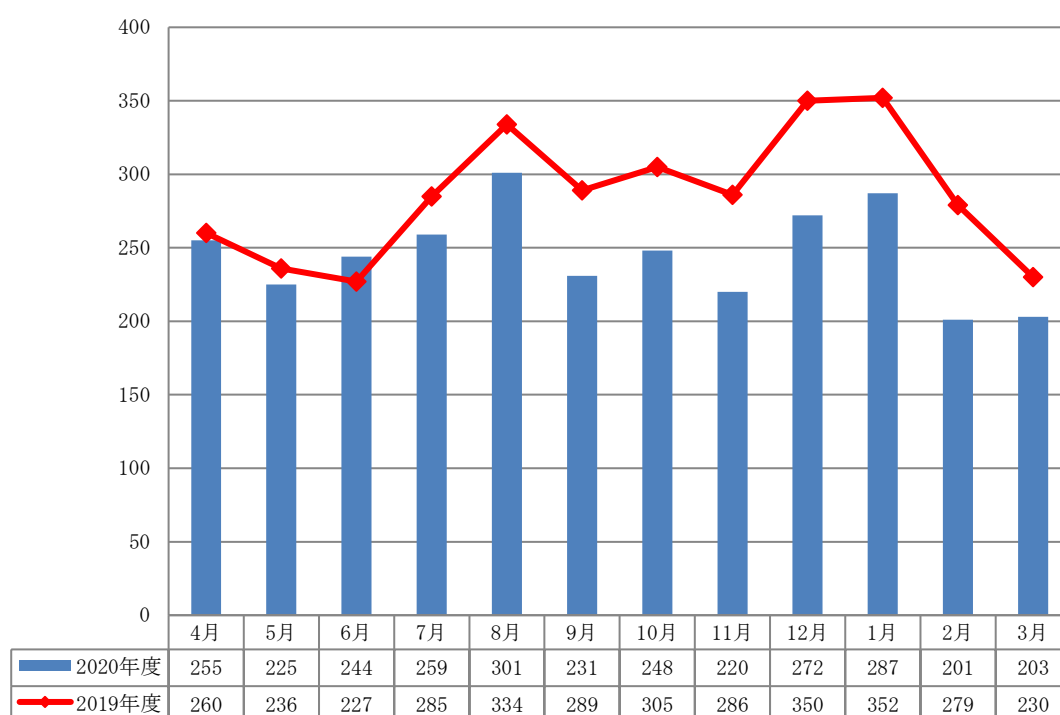
⑤ 科別入院患者数



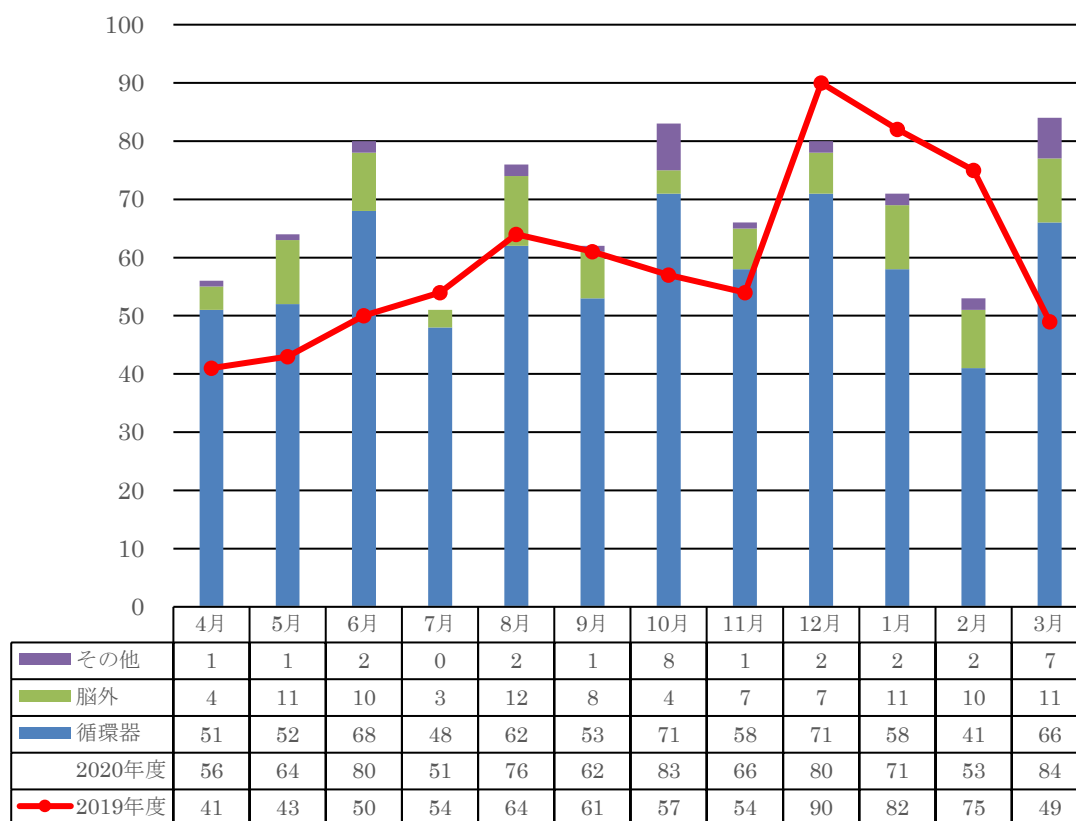
⑥ 年齢階級別退院患者数(回復・療養病棟等への転棟患者除く)



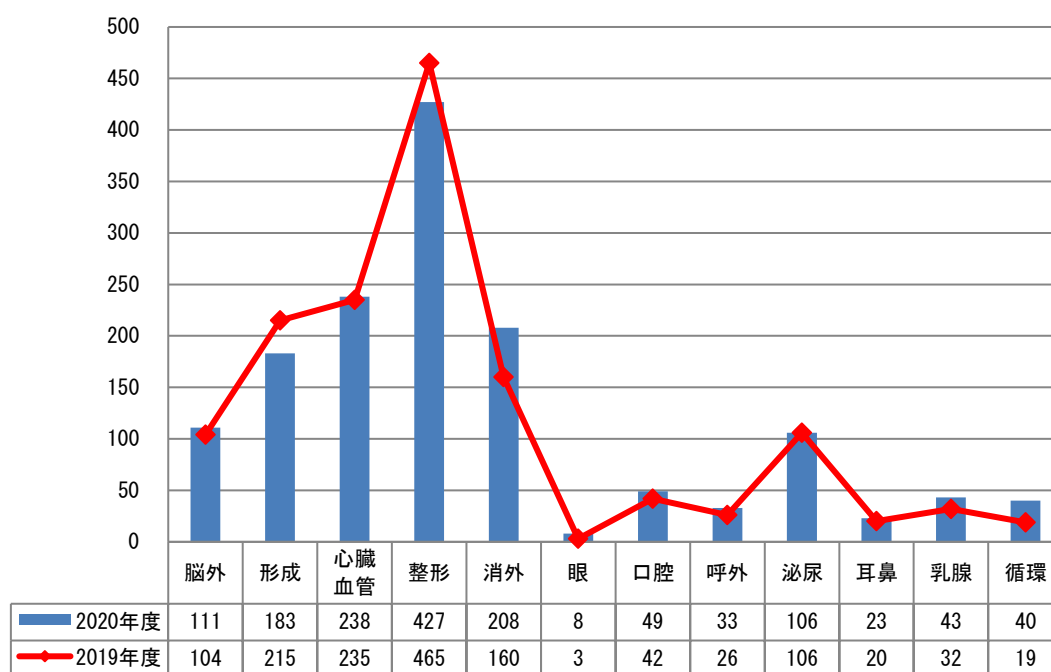
⑦ 救急車搬送件数



⑧ 血管造影件数

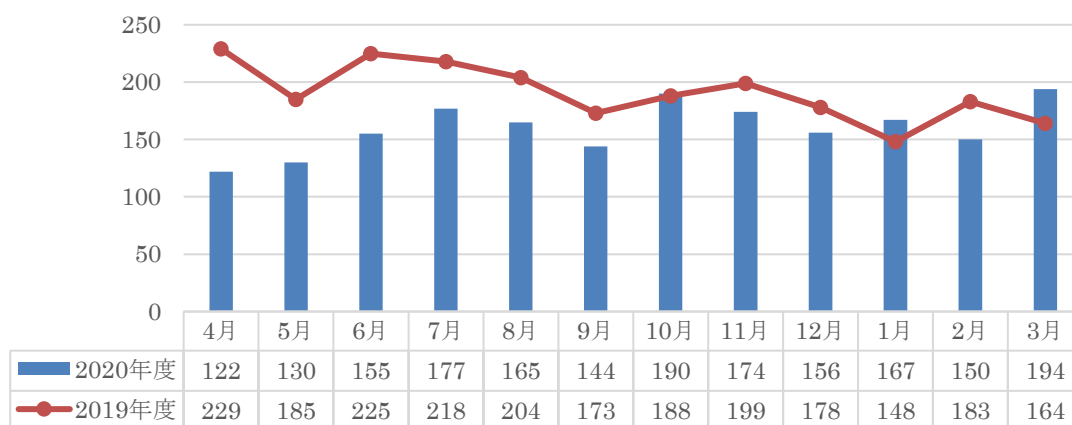


⑨ 手術件数

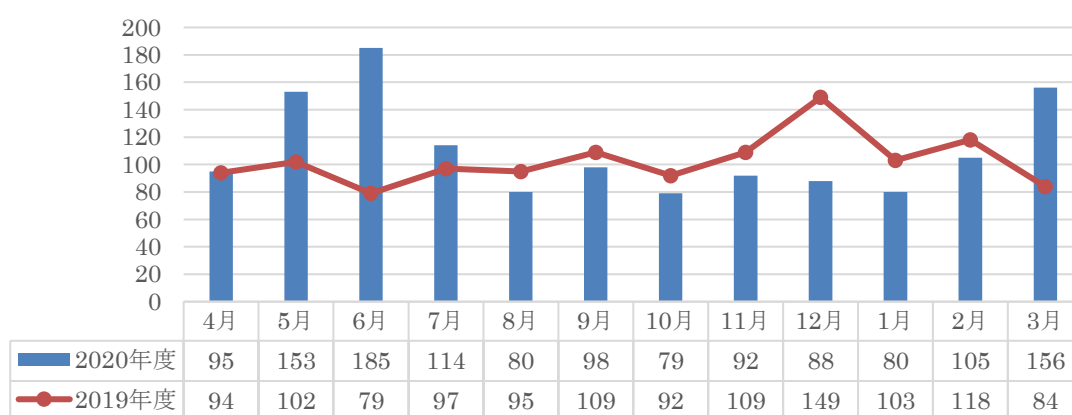


⑩ 紹介状率・逆紹介状率

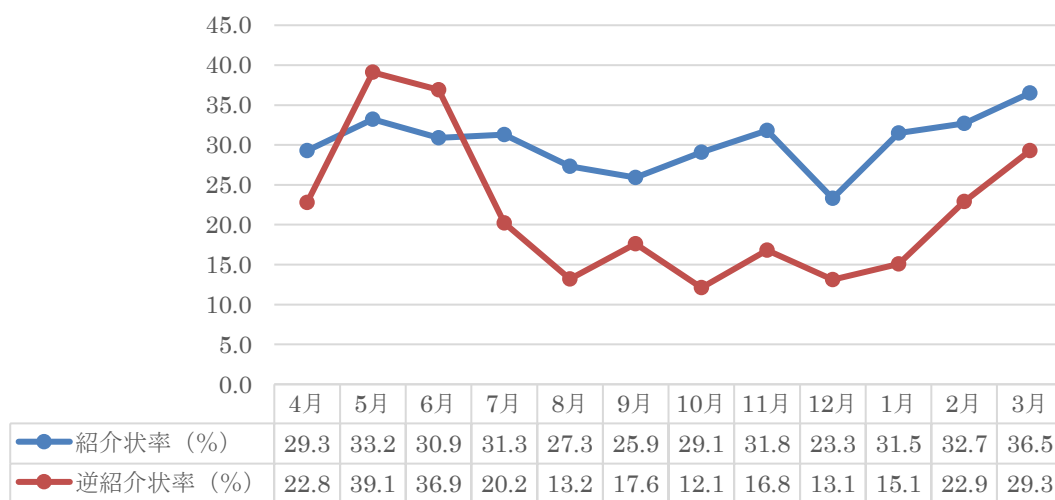
【紹介状数】



【逆紹介状数】



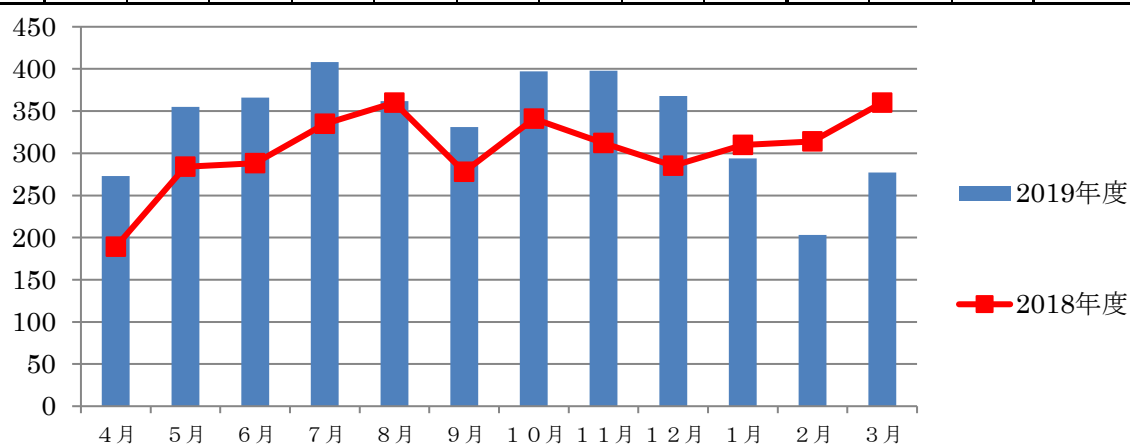
【紹介状率・逆紹介状率】



⑪ 内視鏡検査件数

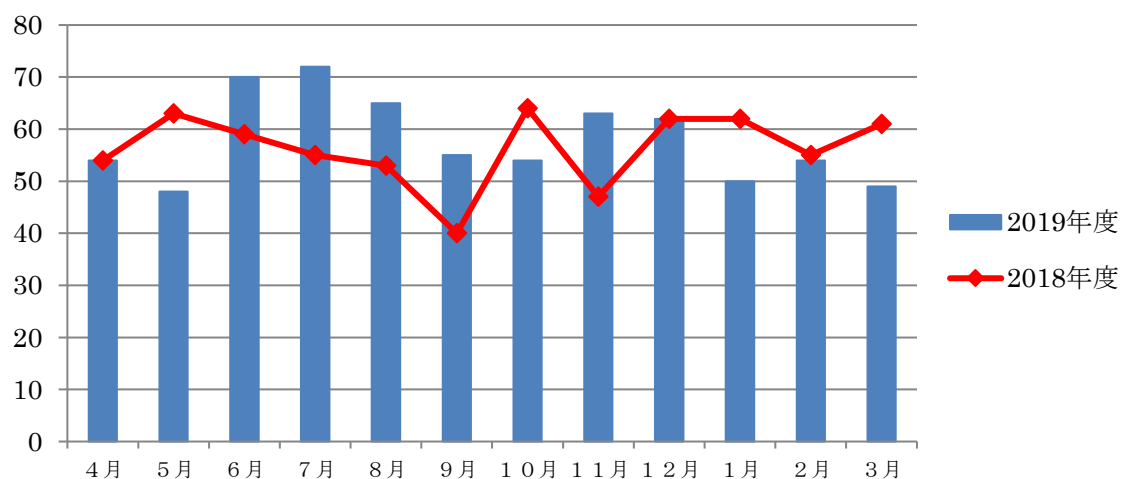
【上部内視鏡】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
外来	49	32	59	67	74	84	76	77	77	67	70	67	
健診	15	0	0	0	52	91	137	119	134	102	96	84	
入院	23	19	28	35	28	30	36	27	36	31	31	37	
気管支鏡	5	10	5	8	3	4	6	4	4	1	3	5	総合計
2020年度	92	61	92	110	157	209	255	227	251	201	200	193	2048
2019年度	273	355	366	408	362	331	397	398	368	294	203	277	4032
日平均	4	3.2	4.4	4.6	6.3	9.1	9.8	10.3	10	8.7	9.1	8	7.4

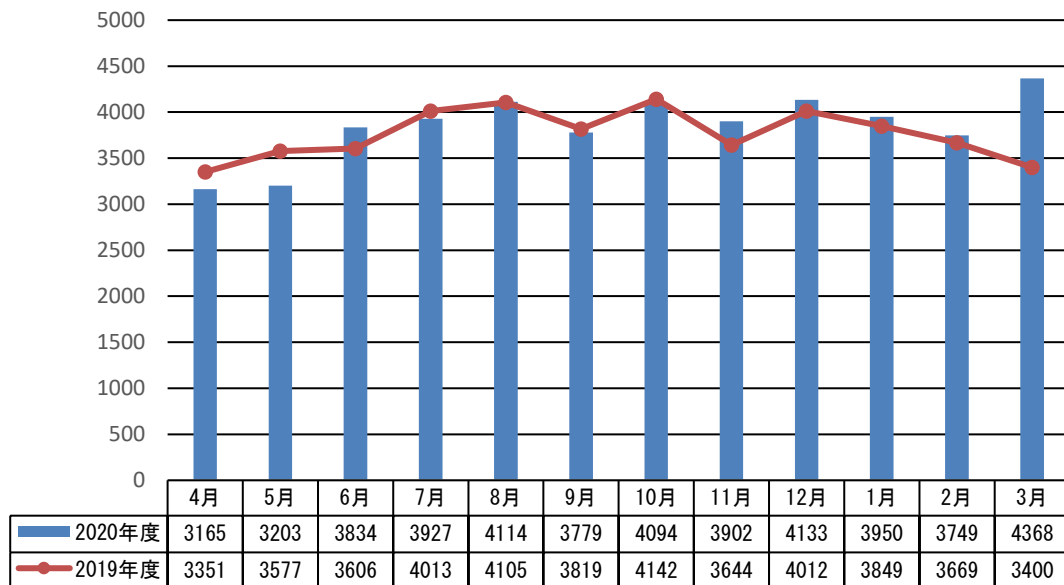


【下部内視鏡】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
外来	34	14	43	39	34	45	60	56	64	35	45	69	
病棟	3	4	12	8	12	11	13	11	9	4	14	11	総合計
2020年度	37	18	55	47	46	56	73	67	73	39	59	80	650
2019年度	54	48	70	72	65	55	54	63	62	50	54	49	696
日平均	1.9	1.4	3.9	2.5	1.8	2.4	2.8	3	2.9	2.4	3.1	3.3	2.7



⑫ 放射線部実績



一般撮影	単純件数	造影件数	透視単純 (単純件数に含む)	透視造影 (造影件数含む)	ポータブル (単純件数に含む)
胸部	14,050	0	62	0	5,965
腹部	2,989	54	54	46	1,230
頭頸部	352	0	0	0	0
脊椎	2,377	0	42	0	0
体幹部	819	0	5	0	0
四肢	7,330	0	241	0	0
乳房	2,097	0	0	0	0
パントモ	723	0	0	0	0
食道・胃	0	25	0	23	0
大腸	0	0	0	2	0
骨密度	552	0	0	0	0
計	14,050	79	404	71	7,195

MRI	単純	造影
頭頸部	2,546	113
体幹部	378	123
四肢・脊椎	797	5
合計	3,721	241

CT	単純	造影
頭部	3,274	172
その他	5,288	1,306
合計	8,562	1,478

血管造影		件数
心臓	CAG	142
	PCI	236
腹部		2
頭部		92
その他		376
合計		848

⑬ 薬剤部実績

【入院調剤】

月	内・外用 処方箋数	注射 処方箋数	病棟 薬品請求	調剤数
2020 年 4 月	4,031	6,025	189	6,402
2020 年 5 月	4,062	6,370	151	6,411
2020 年 6 月	4,448	6,254	162	6,656
2020 年 7 月	4,025	5,927	158	6,237
2020 年 8 月	4,158	6,705	164	6,488
2020 年 9 月	3,726	5,503	165	5,633
2020 年 10 月	4,066	6,929	178	5,983
2020 年 11 月	4,093	6,574	159	6,396
2020 年 12 月	4,018	6,981	166	6,227
2021 年 1 月	3,933	6,551	160	6,086
2021 年 2 月	3,985	5,892	156	6,444
2021 年 3 月	4,518	6,769	155	6,941
合計	49,063	76,480	1,963	75,904

【混合調剤件数】

月	中心静脈	化学療法
2020 年 4 月	612	46
2020 年 5 月	634	45
2020 年 6 月	548	47
2020 年 7 月	387	49
2020 年 8 月	351	46
2020 年 9 月	376	61
2020 年 10 月	348	49
2020 年 11 月	306	62
2020 年 12 月	310	56
2021 年 1 月	274	51
2021 年 2 月	231	48
2021 年 3 月	251	70
合計	4,628	630

【外来調剤件数】

月	外来 処方箋数	外来 注射箋数	外来 薬品請求	調剤数	院外 処方箋数
2020 年 4 月	253	1,038	392	581	4,490
2020 年 5 月	311	1,357	379	655	4,349
2020 年 6 月	328	1,168	441	671	5,159
2020 年 7 月	353	1,365	458	733	5,211
2020 年 8 月	365	1,406	471	770	5,048
2020 年 9 月	376	1,302	429	778	5,472
2020 年 10 月	383	1,554	489	866	5,554
2020 年 11 月	311	1,369	471	721	5,271
2020 年 12 月	420	1,551	508	1,024	5,759
2021 年 1 月	366	1,357	428	904	5,176
2021 年 2 月	321	1,189	430	865	5,156
2021 年 3 月	350	1,326	520	896	6,264
合計	4137	15,982	5,416	9,464	62,909

【薬剤管理指導件数】

月	算定件数
2020 年 4 月	157
2020 年 5 月	126
2020 年 6 月	169
2020 年 7 月	128
2020 年 8 月	138
2020 年 9 月	172
2020 年 10 月	151
2020 年 11 月	211
2020 年 12 月	235
2021 年 1 月	194
2021 年 2 月	195
2021 年 3 月	248
合計	2,124

⑭ 検査部実績

【血液製剤使用量（単位）】

	2020									2021			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
濃厚赤血球液	134	88	142	158	190	148	208	136	174	190	186	136	1890
FFP	14	0	10	22	26	22	58	48	16	30	42	20	308
濃厚血小板	40	60	60	130	290	30	320	80	320	55	80	10	1475

【生理機能検査（件）】

2019年度	1485	1474	1464	1829	1675	1565	1688	1444	1735	1655	1461	1355	18830
20年度	1350	1209	1301	1480	1508	1461	1644	1479	1544	1551	1340	1702	17569

【院内健診（件）】

2019年度	33	53	21	63	55	64	60	41	41	27	21	16	495
2020年度	7	4	37	61	63	62	31	40	49	20	33	31	438

【検体検査（件）】

2019年度	4079	4380	3992	4384	4488	4249	4375	4107	4799	4861	4434	4184	52332
2020年度	3664	3765	4092	4148	4678	4678	4602	4448	4978	4843	4331	5112	53339

【病理検査（件）】

組織診

2019年度	92	88	84	117	104	90	93	113	106	105	82	76	1150
2020年度	67	52	87	109	118	106	134	108	139	104	95	131	1250

細胞診

2019年度	93	175	193	267	353	342	410	310	481	336	357	219	3536
20年度	62	76	132	267	402	481	519	403	502	348	447	284	3923

⑮ 栄養部実績

【給食管理】

① 調理業務

患者食の献立、食材発注、調理、配膳、下膳、食器洗浄は業務委託

(委託業者) 日清医療食品株式会社

延食数 290,976 (昨年度 285,359) 食

※一般食 (40.7%)

食 種	食数	比率%
常 食	52,527	18.1
軟 食	65,501	22.5
流動食	431	0.1
計	118,459	40.7

※治療食、経管流動食・その他 59.3 (%)

食 種	食数	比率%
塩分調整食	19,548	6.7
透析食	3,073	1.0
蛋白質調整食	3,038	1.0
脂肪調整食	1,105	0.4
高蛋白低脂肪食	236	0.1
貧血食	161	0.1
エネルギー調整食	17,237	5.9
易消化食	463	0.2
術後食	1,082	0.4
嚥下訓練食	1,328	0.5
経管流動食	115,318	39.6
その他	9,928	3.4
計	172,517	59.3

※特別食加算率 32.6%/年 (昨年度 32.7%/年)

【栄養管理】

① 栄養食事指導延件数 590 件/年 (昨年度 490 件/年)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
入院	18	29	29	26	20	23	32	25	28	16	18	23
外来	20	16	15	24	27	19	21	25	45	36	25	30
合計	38	45	44	50	47	42	53	50	73	52	43	53

② NST 回診件数 468 件/年 (昨年度 492 件/年)

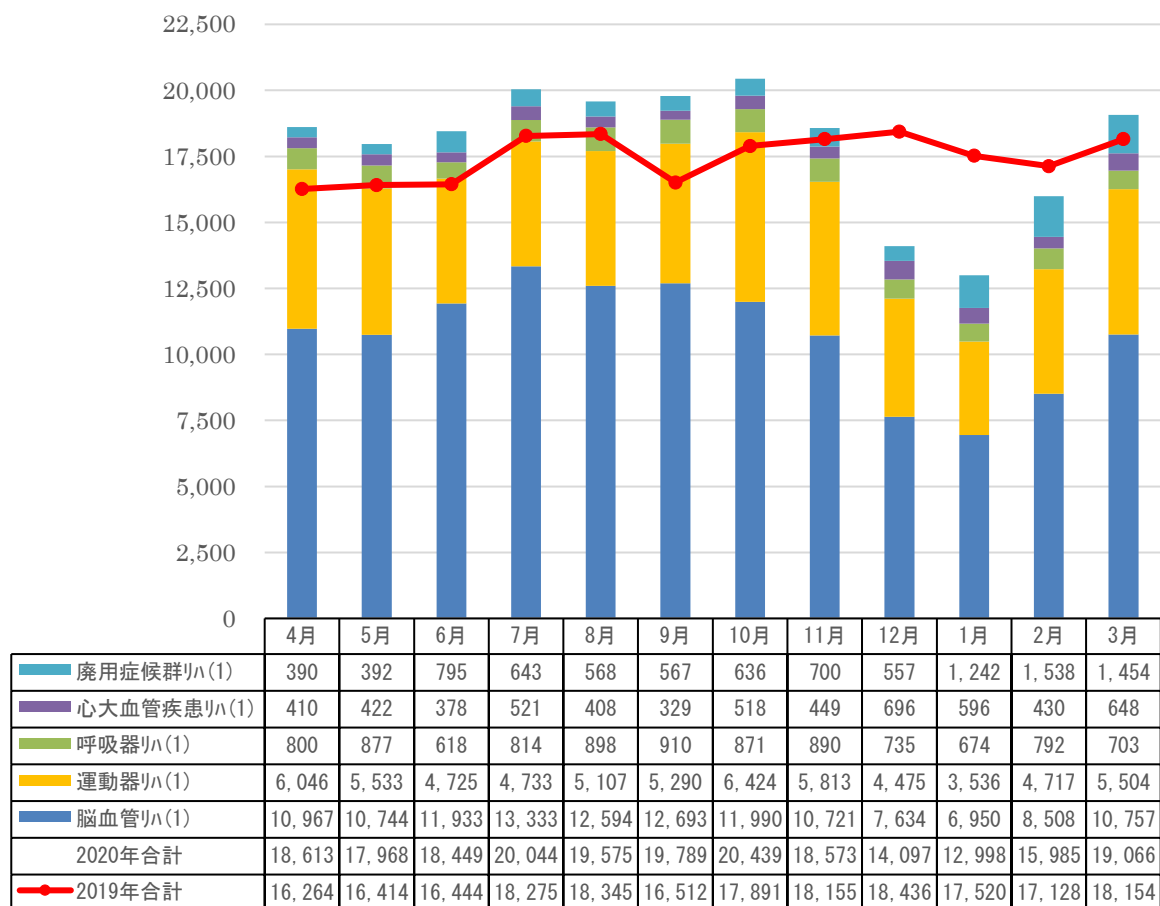
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
件数	44	34	43	37	34	32	55	39	29	39	49	33

③ 褥瘡回診件数 665 件/年 (昨年度 764 件/年)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
件数	67	70	89	80	39	39	44	45	41	38	39	74

⑩ リハビリテーション部実績

【リハビリ実施単位数】



【摂食機能療法】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2020年	208	114	75	136	125	66	95	137	117	148	108	155
2019年	236	222	277	316	340	353	293	263	216	175	175	267

⑰ ME 部実績

【血液浄化】

	2020										2021		
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
HD	535	513	525	477	478	449	481	448	502	463	437	446	5754
HDF	3	0	0	13	13	13	10	9	0	0	0	0	61
OHDF	52	52	52	61	50	52	53	51	53	52	48	55	631
出張透析	0	0	1	1	2	1	2	12	6	4	0	0	29
CHDF	0	0	6	0	2	10	2	2	0	1	0	0	23
PMX	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
CART	0	2	1	0	0	1	1	3	1	0	0	0	9
アフエーシス	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	3

HD：血液透析

HDF：血液濾過透析

OHDF：オンライン血液濾過透析

出張透析：ICU・HCU で施行

CHDF：持続的血液濾過透析

PMX：血液吸着療法

CART：腹水濾過濃縮

【カテーテル・ペースメーカー】

	2020										2021		
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
虚血関連	28	32	36	30	36	25	19	32	40	45	32	49	404
TPM	1	1	0	2	2	0	0	0	0	0	2	0	8
IABP	0	2	0	0	1	0	2	0	2	1	0	0	8
PCPS	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	3
不整脈関連	12	13	11	12	7	10	12	14	8	12	8	12	131
脳アンギオ関連	4	10	8	4	10	10	5	5	5	13	11	11	96
PMI	3	2	3	2	1	1	3	4	3	3	4	2	31
デバイスチェック	0	0	0	0	0	0	1	1	11	16	28	24	81
ICD	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	3
ループレコーダー関連	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2

虚血関連：CAG・FFR・PCI・LVG・S-G・ロータなど

TPM：テンポラリーペースメーカー

不整脈関連：EPS・ABL など

PMI：ペースメーカー埋め込み術・交換

脳アンギオ：カテーテル検査・治療など

ICD：埋め込み型除細動器埋め込み

デバイスチェック：ペースメーカー・

ICD チェック

【人工呼吸器】

	2020										2021		
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
病棟呼吸器点検	480	474	478	482	454	440	490	461	412	400	365	417	5353
ICU・HCU 点検	35	65	31	35	31	56	80	66	50	32	50	49	580
呼吸器装着者入浴介助	56	43	61	56	55	60	63	57	63	47	46	51	658
院内移動介助	11	6	15	5	6	20	25	20	12	13	21	20	174

点検は各病棟で使用している呼吸器の日常点検件数

【手術室】（下記以外、月～金に医療機器の始業点検を行なっています。）

Ⅱ 実績と統計

	2020									2021			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
心外手術	2	1	2	1	3	1	4	3	2	1	1	1	22
血外手術	0	1	2	0	2	0	0	2	0	0	1	1	9
整外手術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳外手術	0	0	1	2	0	1	0	0	0	0	0	1	5

心外：人工心肺一式操作・自己血回収装置操作・IVUS / 整外：自己血回収装置操作

血外：自己血回収装置操作・IVUS / 脳外：TOS(混合静脈血酸素飽和度)装置設置

【内視鏡】

	2020									2021			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
上部検査	76	42	78	85	124	205	222	214	232	184	173	171	1806
下部検査	38	18	57	44	56	56	69	65	71	46	59	80	659
気管支鏡	5	7	2	5	3	4	5	4	4	2	5	6	52
内視鏡下治療	3	3	3	11	4	4	7	8	6	2	2	1	54
胃瘻関連	14	10	6	13	25	18	19	18	13	6	20	21	183

胃瘻関連：胃瘻造設および胃瘻交換

【機器管理】（下記以外、病院全体のモニタ・除細動器・AED等、日常点検を毎日行なっています）

2020年			
1月～12月	人工呼吸器トリロジー定期点検	23台	メーカー
1月～12月	透析装置定期点検	17台	ME
3月～6月	輸液ポンプ定期点検	95台	ME
3月～6月	シリンジポンプ定期点検	88台	ME
5月～6月	除細動器定期点検	7台	ME
7月～8月	ベッドサイドモニタ・セントラルモニタ定期点検	100台	ME
8月	麻酔器定期点検(フクダ電子)	2台	メーカー
8月	人工心肺装置一式 定期点検	4台	メーカー
10月	透析室 R0 装置メンテナンス	1台	メーカー
2021年			
1月	麻酔器定期点検(GE)	3台	メーカー
1月	電気メス 定期点検	11台	ME
1月	透析液供給装置オーバーホール	3台	メーカー

⑱ 職員数（実人数）

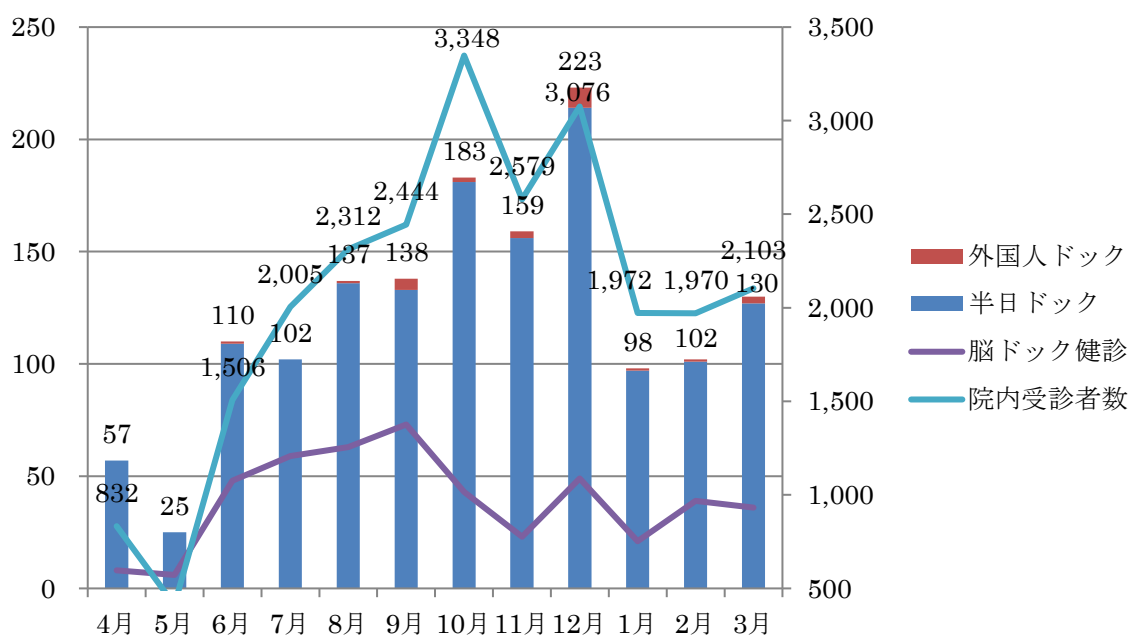
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
医師	49	48	49	48	48	48	48	48	48	48	48	48
非	91	92	106	92	92	104	92	94	134	84	93	82
看護師	192	196	200	202	202	196	195	194	193	188	182	175
非	23	24	22	25	25	25	26	26	26	28	26	28
准看護師	25	25	24	25	25	24	24	22	22	23	21	20
非	3	4	4	4	4	4	5	5	5	4	4	4
看護助手	48	47	47	42	42	42	42	42	43	43	42	42
非	8	8	8	7	7	7	7	7	6	7	8	8
臨床工学技士	9	9	9	9	9	9	10	10	10	10	9	9
非	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
臨床検査技師	10	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
非	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
診療放射線技師	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	15	15
非	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
薬剤師	12	12	12	12	12	13	12	13	13	13	15	15
非	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
理学療法士	43	42	42	41	41	41	41	40	40	40	40	38
非	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
作業療法士	16	16	15	15	15	15	15	14	14	14	13	13
非	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
言語聴覚士	9	9	9	10	10	11	11	12	12	12	10	10
非	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理栄養士	6	6	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6
非	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
視能訓練士	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
非	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科衛生士	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
非	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
医療相談員	10	9	9	9	9	10	10	10	9	9	10	10
非	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
診療情報管理士	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3
非	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事務・その他	69	69	75	76	76	74	77	78	77	78	74	76
非	23	23	19	19	19	18	18	19	16	18	16	18
健康管理室	35	35	35	36	36	36	36	40	41	42	41	41
非	27	27	28	30	30	29	29	36	49	31	30	28
合計	732	734	753	740	740	744	736	749	797	731	720	703

⑬ 健康管理室

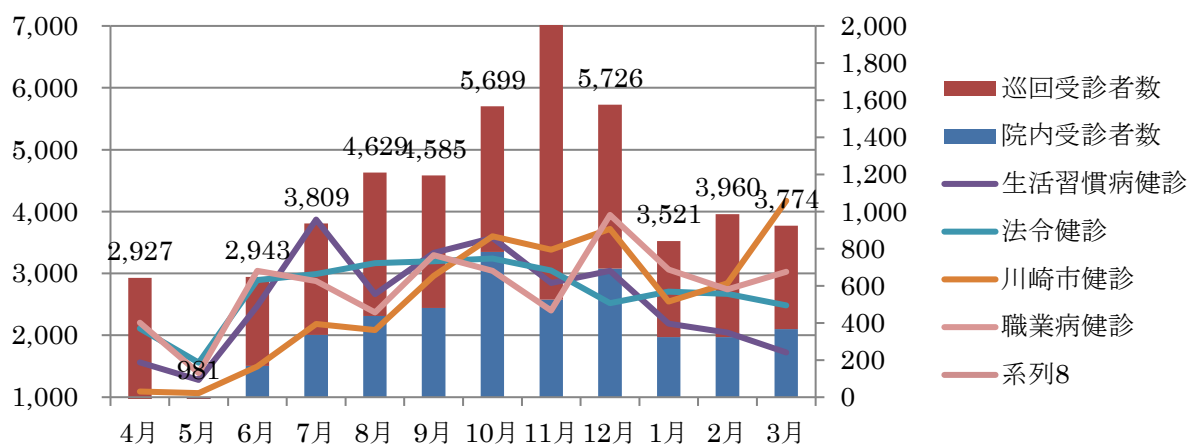
【実績】

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	
半日ドック	57	25	109	102	136	133	181	156	214	97	101	127	1,438
外国人ドック	0	0	1	0	1	5	2	3	9	1	1	3	26
ドック合計	57	25	110	102	137	138	183	159	223	98	102	130	1,464
脳ドック健診	8	6	48	59	63	73	43	23	49	21	39	36	468
生活習慣病健診	187	93	491	957	555	777	858	615	680	396	348	241	6,198
法令健診	370	186	630	663	722	733	747	682	506	569	557	495	6,860
川崎市健診	30	22	165	395	361	653	867	795	907	515	613	1,058	6,381
職業病健診	402	130	681	626	456	765	681	467	982	687	580	675	7,132
乳がん・子宮がん検診	12	13	96	231	676	717	734	666	795	645	794	291	5,670
その他の健診	228	115	308	327	895	775	1,536	1,087	1,588	765	771	10,007	18,402
保健指導	0	0	0	1	2	0	1	1	4	0	1	3	13
受診者数													
院内受診者数	832	412	1,506	2,005	2,312	2,444	3,348	2,579	3,076	1,972	1,970	2,103	24,559
巡回受診者数	2,095	569	1,437	1,804	2,317	2,141	2,351	4,467	2,650	1,549	1,990	1,671	25,041
受診者数合計	2,927	981	2,943	3,809	4,629	4,585	5,699	7,046	5,726	3,521	3,960	3,774	49,600

令和2年度健康管理センター 院内受診者数とドック件数



令和2年度健康管理センター 受診者数と各検査数



【スタッフ】

医師	常勤	3 名	非常勤	20 名	
看護師	常勤	11 名	非常勤	4 名	(内、保健師 4 名)
放射線技師	常勤	2 名	非常勤	2 名	
臨床検査技師	常勤	2 名	非常勤	2 名	
事務	常勤	25 名	非常勤	8 名	

【令和3年度の課題】

- ① 特殊健診システム処理の標準作業化
- ② 特定保健指導の当日実施
- ③ コロナワクチン接種の業務標準化
- ④ 基幹システムの入替準備
- ⑤ 作業の標準化
- ⑥ 内視鏡実施件数の増加

3, 医報 学術研究

件数	2017 年	2018 年	2019 年	2020 年
1. 学会発表	30	9	23	31
2. 講演	6	1	23	9
3. 論文、書籍	14	13	68	27

1. 学会発表

No.	著者	タイトル	学会名	開催月
1	循環器内科 平尾 見三	Recent advances in ablation of atrial fibrillation. (Keynote lecture in Featured Research Session 12)	The 84th Annual Scientific Meeting of the JCS.	2020 年 7 月
2	循環器内科 筆頭：前田 真吾 共著：平尾 見三 川端 美穂子 津田 泰任	Optimal Sites for Measurement of Compound Motor Action Potential Amplitude.	国際学会発表 Oral Abstract	2020 年 7 月
3	循環器内科 筆頭：前田 真吾 共著：平尾 見三 川端 美穂子 津田 泰任 川島 朋之 米内 竜	Utility of A New Central Monitor and the Analysis of ECG monitoring in General Ward Using CNS-DSC Cooperation.	The 84th Annual Scientific Meeting of the JCS.	2020 年 7 月
4		心房細動 burden と CPX の関連性	第 26 回 日本心臓リハビリテーション 学会学術集会	2020 年 7 月
5		Utility of novel Omnipolar activation maps for the detection of ventricular premature contraction origin.	European Society of Cardiology Congress 2020	2020 年 8 月
6	循環器内科 筆頭：前田 真吾 共著：平尾 見三 川端 美穂子 津田 泰任 川島 朋之 米内 竜 仲宗根 卓 中根 啓貴	Utility of novel Omnipolar activation maps for the detection of ventricular premature contraction origin.	The 85th Annual Scientific Meeting of the JCS.	2021 年 3 月
7	循環器内科 筆頭：津田 泰任 共著：平尾 見三 川端 美穂子 前田 真吾 川島 朋之 米内 竜	Morphology of Left Atrial Appendage and Risk for Thrombus Formation.	The 84th Annual Scientific Meeting of the JCS.	2020 年 7 月

II 実績と統計

No.	著者	タイトル	学会名	日時
8	循環器内科 前田 真吾	Coronary Arterial Vasospasm A Rare Complication of Vein of Marshall Ethanol Infusion for Atrial Fibrillation.	English Academy of TMD Cardiology Group	2020 年 9 月
9	循環器内科 筆頭：米内 竜 共著：平尾 見三 川端 美穂 前田 真吾 川島 朋之	ICM(植込み型心電モニター)により失神の原因が high rate の発作性上室頻拍と判明した一例	第 258 回 日本循環器学会関東甲信越 地方学術集会	2020 年 12 月
10	循環器内科 共著：平尾 見三	慢性心不全を有する発作性心房細動アブレーション前後の心リハ介入により運動耐容能が劇的に改善した 1 症例	第 26 回 日本心臓リハビリテーション 学会学術集会	2020 年 7 月
11	川端 美穂子 前田 真吾 津田 泰任 川島 朋之	新規に導入された CNS-DSC 連携による病棟モニター心電図解析と外来でのホルター心電図解析の比較検討について	第 84 回 日本循環器学会学術集会	2020 年 7 月
12	米内 竜	急性期患者における CNS-DSC システムの連携を使った心電図モニター心電図解析の有用性について	第 84 回 日本循環器学会学術集会	2020 年 7 月
13	循環器内科 共著：平尾 見三 川端 美穂子 前田 真吾 津田 泰任	心房細動アブレーションにおける Early meets late 機能および Propagation map の有用性に関する検討	第 84 回 日本循環器学会学術集会	2020 年 7 月
14		心房細動アブレーションにおける Leftee スティールブルシスの有用性についての検討	第 84 回 日本循環器学会学術集会	2020 年 7 月
15		心房中隔欠損閉鎖術後の洞不全症候群に対して恒久的ペースメーカー植込み後、心室リードの左心室迷入が判明した 1 例	第 13 回 植込みデバイス関連冬季大会	2021 年 2 月
16		持続性心房細動に対するクライオバルーンによる左房天蓋部アブレーションの検討	第 85 回 日本循環器学会学術集会	2021 年 3 月
17		CARTO システム ver.7 の新機能である LAT Hybrid を用いた心室期外収縮アブレーションの実際	第 85 回 日本循環器学会学術集会	2021 年 3 月
18		EnSite システムの新機能である LiveView を用いた上大静脈隔離アブレーションの検討	第 85 回 日本循環器学会学術集会	2021 年 3 月
19		CPX 検査から見た、心房細動による慢性心不全と運動耐容能の現状についての検討	第 85 回 日本循環器学会学術集会	2021 年 3 月
20	共著：平尾 見三 川端 美穂子 前田 真吾 津田 泰任	年代別にみた心房細動患者における運動耐容能に関する検討	第 85 回 日本循環器学会学術集会	2021 年 3 月
21	川島 朋之 米内 竜	高齢者心房細動患者における、カテーテルアブレーション前後の運動耐容能に関する検討	第 85 回 日本循環器学会学術集会	2021 年 3 月
22	仲宗根 卓 中根 啓貴	心電図モニターにおける皮脂処理の有効性について～実験から踏まえた利点と欠点についての考察～	第 85 回 日本循環器学会学術集会	2021 年 3 月

II 実績と統計

No.	著者	タイトル	学会名	日時
23	歯科口腔外科 田島 聖士	パノラマエックス線画像における AI を用いた根分岐部 病変自動検出モデルの構築	第 50 回 日本口腔インプラント学会	2020 年 7 月
24		デンタルエックス線画像におけるインプラント機種の 自動検出モデルの構築	第 1 回 日本歯科放射線学会 秋季学術大会	2020 年 9 月
25		デンタルエックス線画像を用いたインプラント機種の 自動鑑別 AI モデルの開発	第 65 回 日本口腔外科学会総会・学術大 会	2020 年 10 月
26		パノラマエックス線における顎骨嚢胞様透過像の AI を 用いた自動検出モデル開発	第 45 回 日本脳卒中学会学術集会	2020 年 11 月
27	脳神経外科 筆頭：今泉 陽一 共著：河面 倫有	当院の脳ドックにおける未破裂脳動脈瘤の発生部位に ついての検討	第 45 回 日本脳卒中学会学術集会	2020 年 8 月
28	脳神経外科 筆頭：今泉 陽一 共著：河面 倫有 廣瀬 瑛介 相浦 遼	1.5T MRI を用いた当院の脳ドック（3 年間）における 未破裂脳動脈瘤についての検討	第 79 回 日本脳神経外科学会総会	2020 年 10 月
29	脳神経外科 筆頭：今泉 陽一 共著：河面 倫有 廣瀬 瑛介 相浦 遼 熊丸 裕也	1.5T MRI を用いた当院の脳ドックにおける未破裂脳 動脈瘤についての検討	第 61 回 人間ドック学会	2020 年 11 月
30	脳神経外科 相浦 遼	子宮腺菌症の進行により、中大脳動脈閉塞症をきたし た一例	第 45 回 日本脳卒中学会学術集会	2020 年 8 月
31		子宮腺菌症の進行により、中大脳動脈閉塞症をきたし た一例	第 79 回 日本脳神経外科学会総会	2020 年 10 月

2. 講演

No.	著者	タイトル	講演会名	開催月
1	循環器内科 平尾 見三	地域で繋ぐ不整脈診療：新ガイドラインを見据えた適正治療の共有	心房細動 WEB 講演会	2020 年 8 月
2		心房性不整脈の発生メカニズムと最新の治療戦略	第 17 回 川崎鶴見弁膜症勉強会	2020 年 11 月
3	循環器内科 前田 真吾	心房細動治療最前線 ～新ガイドラインとカテーテルアブレーション～	心房細動 Web セミナー	2020 年 12 月
4		心房細動治療最前線 ～新ガイドラインとカテーテルアブレーション～	実地医家のための 循環器連携 Web セミナー	2021 年 2 月
5	循環器内科 津田 泰任	今日の不整脈薬物治療 ～循環器疾患の up to date～	Web セミナー	2021 年 1 月
6	循環器内科 川島 朋之	循環器内科医の高血圧診療 Method	第一三共 ミネブロ web seminar	2020 年 11 月
7		High Bleeding Risk を背景に持った Small Vessel CTO の症例	Small Vessel PCI	2020 年 12 月
8		心不全増悪における ARNI の役割 ～ピンチをチャンスに変える～	K-WAVE 7	2021 年 3 月
9		How to use ARNI	ARNI Expert Meeting	2021 年 3 月

3. 論文、書籍

No.	著者	タイトル	掲載誌名	PMID
1	循環器内科 平尾 見三	Brugada 症候群 今日の治療指針 2020	医学書院（総説）	—
2	循環器内科 筆頭：川端 美穂子 共著：平尾 見三 前田 真吾	A Survey of Direct Oral Anticoagulant Cessation in General Surgery and Outcomes in Patients with Nonvalvular Atrial Fibrillation.	Int Heart J	32921660
3	循環器内科 筆頭：前田 真吾 共著：平尾 見三 川端 美穂子 津田 泰任	Epicardial macroreentrant atrial tachycardia involving a large left atrial roof diverticulum: insights using high-resolution coherent mapping.	Eur Heart J Case Rep	33426437
4	循環器内科 筆頭：前田 真吾 共著：平尾 見三 津田 泰任 川島 朋之 米内 竜	Coronary Arterial Vasospasm: A Rare Complication of Vein of Marshall Ethanol Infusion for Atrial Fibrillation.	JACC	—
5	循環器内科 筆頭：米内 竜 共著：平尾 見三 川端 美穂子 前田 真吾 津田 泰任 川島 朋之 仲宗根 卓 中根 啓貴	Torsade de pointes induced by intravenous amiodarone therapy accompanied by marked augmentation of the transmural dispersion of repolarization in a patient with tachycardia-induced-cardiomyopathy.	Ann Non invasive Electrocardiol	33070441
6	循環器内科 共著：平尾 見三	Advantages and challenges for noninvasive atrial fibrillation ablation.	J Interv Card Electrophysiol	33106957
7		Japan ablation registry: cryoablation in atrioventricular nodal reentrant tachycardia ("JARCANRET study"): results from large multicenter retrospective investigation.	J Interv Card Electrophysiol	31367961
8		Clinical investigation of the durability of the lesions created by left atrial linear ablation with a cryoballoon.	J Cardiovasc Electrophysiol	32017303
9		Clinical impact of rapid ventricular pacing on the left atrial posterior wall isolation by a cryoballoon application: a randomized controlled trial.	J Interv Card Electrophysiol	31897933
10		One-year outcomes after pulmonary vein isolation plus posterior wall isolation and additional non-pulmonary vein trigger ablation for persistent atrial fibrillation with or without contact force sensing: a propensity score-matched comparison.	J Interv Card Electrophysiol	31907832

No.	著者	タイトル	掲載誌名	PMID
11	循環器内科 共著：平尾 見三	Feasibility and safety of uninterrupted apixaban in patients undergoing radiofrequency ablation for atrial fibrillation.	J Interv Card Electrophysiol	31104262
12		Predictors of non-pulmonary vein foci in paroxysmal atrial fibrillation.	J Interv Card Electrophysiol	32468323
13		Geometry of Tricuspid Valve Apparatus in Patients with Mitral Regurgitation due to Fibroelastic Deficiency versus Barlow Disease: A Real-Time Three-dimensional Transesophageal Echocardiography Study.	J Am Soc Echocardiogr	32561111
14		Long-term efficacy and safety of anticoagulation after atrial fibrillation ablation: data from the JACRE registry.	J Cardiol	33011056
15		Efficacy and Safety of Left Atrial Appendage Closure With WATCHMAN in Japanese Nonvalvular Atrial Fibrillation Patients - Final 2-Year Follow-up Outcome Data From the SALUTE Trial.	Circ J	32595176
16	循環器内科 共著：平尾 見三 川端 美穂子 前田 真吾	Exercise-induced ventricular tachycardia in a case with hypertrophic cardiomyopathy taking cibenzoline.	Ann Noninvasive Electrocardiol	32813916
17		Transvenous excimer laser-assisted lead extraction of cardiac implantable electrical devices in the Japanese elderly population.	J Cardiol	31606246
18		A prospective multicenter study of direct comparison of feasibility and safety of pulmonary vein isolation using the minimally interrupted apixaban between second-generation cryoballoon and radiofrequency ablation of paroxysmal atrial fibrillation: J-HIT apixaban.	J Arrhythm	32782630
19	循環器内科 共著：前田 真吾	Prognostic Value of NonIschemic Ring-Like Left Ventricular Scar in Patients with Apparently Idiopathic NonSustained Ventricular Arrhythmias.	Circulation	33401956
20		Gaining Insights Into Lipomatous Hypertrophy of the Interatrial Septum: A Step Forward.	JACC	—
21		Risk Stratification of Patients With Apparently Idiopathic Premature Ventricular Contractions: A Multicenter International CMR Registry.	JACC: Clinical Electrophysiology	32553224
22		Exercise-induced ventricular tachycardia in a case with hypertrophic cardiomyopathy taking cibenzoline.	Ann Noninvasive Electrocardiol	32813916
23	歯科口腔外科 田島 聖士	歯科パノラマエックス線画像における AI を用いた自動検出モデルの構築	日本メディカル AI 学会誌	—

No.	著者	タイトル	掲載誌名	PMID
24	呼吸器外科 秦 美暢	青木ら"経気管支肺生検によって右冠動脈の空気塞栓を来したと考えられた1例"	気管支学	—
25		「再発例から学ぶ小型肺癌に対する積極的縮小手術（肺区域切除術）の tips and pitfalls」によせて	日本外科学会雑誌	—
26	脳神経外科 相浦 遼	Surgical clip occlusion of the V3 segment to prevent recurrent cerebral infarction associated with extracranial vertebral artery dissection: A case report	Surg Neurol Int	33194271
27		Systemic thromboembolism including multiple cerebral infarctions with middle cerebral artery occlusion caused by the progression of adenomyosis with benign gynecological tumor: a case report	BMC Neurol	33430804

4, 地域公開講座

1. 健康教室

No.	開催日	演者	演者所属	タイトル
1				
2				
3				
4	コロナ禍により中止			
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				

2. 糖尿病教室

No.	開催日	演者	演者所属	タイトル
1				
2				
3				
4	コロナ禍により中止			
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				

5, 総合研究センター 業務実績

会議出席者（運営会議 第1月曜日開催）

◎研究センター長 形成外科部長：名取医師、○副研究センター長 歯科口腔外科：田島医師
看護部：萩原看護部長・栃尾主任、薬剤部：飯塚薬剤科長、総務課：千原、経営戦略室：
熊谷・小山

1. 再生医療関係

☆再生医療等提供計画

○届出受理状況

再生医療分類	新規届出提供計画	継続中提供計画	届出受理済合計
第1種再生医療	0件	0件	0件
第2種再生医療	0件	0件	0件
第3種再生医療	1件	7件	8件

○再生医療詳細

再生医療の名称	提供計画番号	提供開始
呼吸器又は消化器の悪性腫瘍に対する樹状細胞（DC）ワクチン療法	PC3160185	2016/09/12
整形外科領域における PRP（多血小板血漿）療法	PC3160276	2017/01/05
歯科口腔外科領域における PRP（多血小板血漿）療法	PC3160275	2017/01/05
呼吸器又は消化器の悪性腫瘍に対する NK 細胞療法（血管内投与）	PC3170172	2017/11/02
呼吸器又は消化器の悪性腫瘍に対するガンマ・デルタ T 細胞療法（血管内投与）	PC3170170	2017/11/02
呼吸器又は消化器の悪性腫瘍に対するアルファ・ベータ T 細胞療法（血管内投与）	PC3170171	2017/11/02
美容外科領域における PRP（多血小板血漿）療法	PC3170174	2017/11/14
難治性皮膚潰瘍における PRP（多血小板血漿）療法	PC3200204	2020/12/15

☆再生医療等委員会

○届出受理状況

再生医療等委員会の名称	認定番号	認定日
A O I 国際病院認定再生医療等委員会	NB3150041	2015/12/01

○委員会開催状況

開催日（審査日）	審査方法	審査内容
2020 年 11 月 17 日（火）	対面審査	新規届出審査、変更審査、定期報告
2021 年 03 月 23 日（火）	書面審査	変更審査、定期報告

☆特定細胞培養加工物関連

○届出受理状況

細胞培養加工施設の名称	認定番号	受理日	廃止日
A O I 国際病院 細胞加工室	FC3190056	2019/08/08	—

2.治験、臨床試験、臨床研究、PMS（製造販売後調査）、その他製品性能調査

○取扱い件数

研究種類	新規試験 （調査）	継続試験 （調査）	取扱合計	（年度内終了）
治験	0 件	0 件	0 件	0 件
臨床試験	0 件	1 件	1 件	0 件
臨床研究	0 件	0 件	0 件	0 件
製造販売後調査 （PMS）	1 件	6 件	7 件	4 件
その他製品性能調査	1 件	1 件	3 件	3 件

○詳細内容

種類	所属	課題名・調査対象医薬品・医療機器名
臨床試験	血管外科	紙巻たばこ喫煙又は I Q O S 使用のいずれかに無作為化された成人喫煙患者の腹部大動脈瘤拡張速度を評価し、禁煙した患者と比較する臨床試験
PMS	糖尿病代謝内科	ザファテック錠
PMS	内科	レパーサ皮下注
PMS	整形外科	バリシチニブ（オルミエント）錠 2 mg、4 mg
PMS	整形外科	マルチレトラクターシリーズ
PMS	整形外科	トルツ皮下注 80 mg オートインジェクター及びシリンジ
PMS	循環器内科	NSE ALPHA、NSE ADVANCE
委託調査	循環器内科	リゾリウトオニキスコナリーステントシステム
委託調査	循環器内科	オシロ シロリムス溶出型コナリーステント
委託調査	循環器内科	フクダ電子社製 PTCA カテーテル
PMS	内科	スマイラフ錠 50 mg、100 mg

3.マゴットセラピー

所属	実施症例数
形成外科、血管外科	1 症例

4. 歯科分析システムおよび歯科分析X線システムの開発

所属 責任医師	開始	開発及び実績内容
歯科口腔外科 田島 聖士	2018 年 2 月	・第 50 回日本口腔インプラント学会 「優秀ポスター発表賞」受賞 ・特許証取得（2021 年 1 月）